

神戸市外国語大学 学術情報センター（図書館）

2015 年度 活動報告



神戸市外国語大学 学術情報センター

統計表中の一般的な記号用法は次のとおり

「--」 …………… 該当数字なし

「0」 …………… 該当数字を四捨五入した結果、0となったもの

「…」 …………… 不明，不詳，不定及び算出不能の数

目次

1. 2015年度主な出来事.....	1
2. 蔵書数・受入数.....	2
1) 図書.....	2
2) 雑誌・新聞.....	3
3) 視聴覚資料.....	3
3. 利用統計.....	4
1) 開館状況.....	4
2) 入館者数統計.....	5
3) 貸出統計.....	6
4) レファレンス.....	7
5) 相互協力.....	7
6) 館内 OPAC(蔵書検索)利用統計.....	7
7) データベース利用統計.....	7
8) 視聴覚ブース利用状況.....	9
4. 図書館サービス.....	10
1) ラーニングcommons.....	10
2) 利用者教育.....	12
3) イベント・企画・展示等.....	13
4) 広報活動.....	16
5) 情報環境の整備.....	17
6) 図書データ遡及の実施.....	18
7) 安全対策の実施.....	18
5. 機関リポジトリ.....	19
1) コンテンツ種別内訳.....	19
2) アクセス統計.....	19
6. 地域貢献.....	20
1) 市民利用制度実施状況.....	20
2) トライやるの受入れ.....	21
3) まちづくりスポット神戸 図書館見学会「図書館ツアー」受入.....	21
7. 学術情報部会.....	22
1) 2015年度委員.....	22
2) 開催記録.....	22

8. 経費.....	24
1) 予算の推移.....	24
2) 2015 年度決算.....	25
9. 研修・学外会議記録.....	26
1) 研修会等参加記録.....	26
2) 学外会議等参加記録.....	27
10. 利用者アンケート.....	28
1) アンケート集計.....	28
2) アンケート用紙.....	36
11. 組織情報.....	38
1) 組織・事務分掌 2015 年 4 月 1 日現在.....	38
2) 蔵書・コレクション.....	39
3) 図書館施設・設備.....	40
4) 関係諸規程.....	41
5) 沿革.....	59
6) センター長（図書館長）.....	62

1. 2015 年度主な出来事

2015 年

- 4 月 8 日 (水) ラーニングcommons 8:00 開室 (職員配置せず)
授業期平日の閉館時間 21:20 に延長
- 4 月 16 日 (木) 館内整理日の開館時間 17:00→12:00 (第二閲覧室は 15:00) に変更
- 5 月 1 日 (金) Facebook 正式運用開始
- 5 月 14 日 (木) 専用図書 (英語) 遡及作業開始
- 5 月 19 日 (火) 図書館ホームページリニューアル
- 6 月 1 日 (月) ラーニングアドバイザートークイベント・第 1 回開催
- 6 月 2 日 (火)・3 日 (水) トライやる受入 (星陵台中学)
- 6 月 23 日 (火) ブクログの公式運用が承認される
- 7 月 15 日 (水)・16 日 (木) OPAC に絞り込み機能追加 (OPAC/WebOPAC)
- 8 月 6 日 (金) まちづくりスポット図書館見学
- 10 月 28 日 (水) 選書ツアー実施
- 11 月 10 日 (火)・11 日 (水) トライやる受入 (多聞東・長坂中学)
- 11 月 10 日 (火) 利用者アンケート実施
- 11 月 12 日 (木) ラーニングアドバイザートークイベント・第 2 回開催
- 12 月 9 日 (水) 選書ツアー茶話会
- 12 月 21 日 (月) 防災訓練実施

2016 年

- 1 月 29 日 (火)～3 月 18 日 (金) パネル展示「写真に見る神戸市外国語大学 70 年」開催
- 3 月 24 日 (木)～3 月 28 日 (月) 閲覧室書架に感震式落下防止装置を設置 (上 2 段)

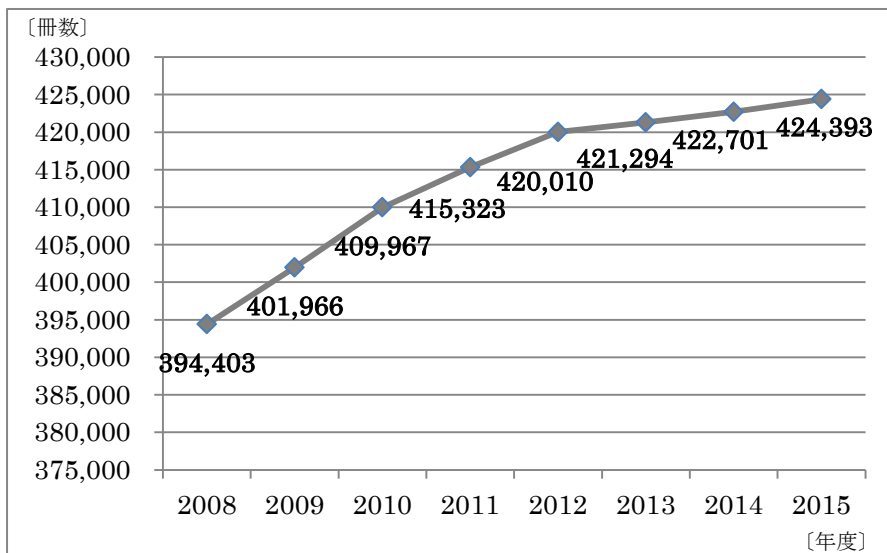
2. 蔵書数・受入数

1) 図書

2015年度蔵書構成

(単位：冊)

	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
2011年度	63,391	15,526	31,112	76,435	5,980	4,796	8,002	7,760	36,056	73,978	92,287	415,323
2012年度	63,972	15,668	31,504	76,875	6,013	4,887	8,092	7,935	36,815	74,605	93,644	420,010
2013年度	64,179	15,789	31,894	78,129	6,074	4,919	8,148	8,175	38,109	75,634	90,244	421,294
2014年度	64,499	15,970	32,100	78,443	6,134	4,945	8,010	8,304	37,898	75,557	90,841	422,701
	和書	42,303	12,863	20,403	56,833	5,131	3,906	5,433	5,645	18,311	33,437	236,618
2015年度	洋書	22,435	3,333	12,145	22,559	1,168	1,076	2,481	2,957	20,564	42,847	187,775
	計	64,738	16,196	32,548	79,392	6,299	4,982	7,914	8,602	38,875	76,284	424,393



開架冊数

2011年度	88,252冊
2012年度	90,496冊
2013年度	84,995冊
2014年度	88,643冊
2015年度	88,934冊

受入・除却数

(単位：冊)

	和書			洋書			合計	除却数
	購入	寄贈	計	購入	寄贈	計		
2011年度	5,209	732	5,941	1,619	476	2,095	8,036	2,680
2012年度	4,450	767	5,217	1,699	120	1,819	7,036	2,349
2013年度	4,218	972	5,190	1,484	104	1,588	6,778	4,022
2014年度	3,725	826	4,551	1,013	91	1,104	5,655	2,964
2015年度	2,474	1,171	3,645	970	166	1,136	4,781	3,089

※ 購入は一般図書と専用図書の合計。寄贈は保管転換を含む。

2) 雑誌・新聞

雑誌

(単位：種)

日本語雑誌	外国語雑誌							計	総計
	英米	ロシア	中国	イスパニア	独仏	その他			
3,874	682	90	583	48	106	12	1,521	5,395	

※ 電子ジャーナルは含めず。

受入数

(単位：種)

	和雑誌			洋雑誌			合計
	購入	寄贈	計	購入	寄贈	計	
2011年度	226	1,233	1,459	337	5	342	1,801
2012年度	226	1,240	1,466	339	6	245	1,811
2013年度	219	1,235	1,454	298	10	308	1,762
2014年度	226	1,212	1,437	300	13	313	1,750
2015年度	199	1,204	1,403	301	13	314	1,717

新聞

(単位：紙)

	日本語新聞	外国語新聞						計	総計
		英米	ロシア	中国	イスパニア	独仏	その他		
所蔵	14	18	6	15	5	3	4	51	65
2015受入	11	5	1	5	1	1	0	13	24

※ オンラインデータベース収録紙は含めず。

2009年1月より新聞データベースを導入

NewspaperDirect Library PressDisplay: 48言語, 1700紙以上の各国新聞が60日間閲覧可能

3) 視聴覚資料

所蔵状況

(単位：点)

	ビデオ (カセット)	レーザー ディスク	オーディオ (カセット)	オーディオ (オープン)	レコード	CD	ビデオ CD	DVD	合計
2011年度	1,903	727	984	53	129	324	117	2,779	7,016
2012年度	1,903	727	984	53	129	342	117	3,257	7,512
2013年度	1,903	727	984	53	129	343	117	3,620	7,876
2014年度	1,903	727	984	53	129	352	117	4,182	8,447
2015年度	1,903	727	984	53	129	351	118	4,375	8,640

※ MP3はCDに含む。

受入・除却数

(単位：点)

	ビデオ (カセット)	レーザー ディスク	オーディオ (カセット)	オーディオ (オープン)	レコード	CD	ビデオ CD	DVD	合計
受入	0	0	0	0	0	0	0	193	193
除却	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 利用統計

1) 開館状況

(単位：日)

開館時間帯	9:00— 16:30	8:40— 18:00	8:40— 21:20	8:40— 21:30	10:00— 18:00	11:30— 18:00	12:00— 21:20	開館日数	休館日数	市民開 放日数 *
開館時間数	7:30	9:20	12:40	12:50	8:00	6:30	9:20			
4月	4		16		3		1	24	6	6
5月			16		5		1	22	9	5
6月			21		4		1	26	4	4
7月		1	5	16	3	1		26	5	4
8月	4		8	2	1			15	16	13
9月	6		12		1		1	20	10	20
10月	1		19		5		1	26	5	26
11月			18		4		1	23	7	23
12月	1		17		2		1	21	10	21
1月			5	13	3			21	10	3
2月	12			6	1			19	10	13
3月	16							16	15	16
計(日)	44	1	137	37	32	1	7	259	107	154

【休館日】 日曜日・祝日，休業期間中の土曜日，年末年始，蔵書点検期間（8月・3月）

【気象警報による短縮・休館】7月16日（木）台風により18:00閉館，7月17日（金）終日閉館，
7月18日（土）11:30開館

開館時間

授業期間	月—金	8:40—21:20
	土	10:00—18:00
休業期間	月—金	9:00—16:30

※ 毎月第3木曜日は館内整理日のため，12:00から開館（第二閲覧室は15:00）。

※ 試験対応期間(試験前と試験期間中)の平日には，21:30まで開館。

※ 2015年度からラーニングcommonsを8:00から開室，授業期平日の閉館時間を21:20に延長した。

各フロア利用時間

期間	曜日	第一閲覧室	第二閲覧室	視聴覚ブース
授業期	月—金	8:40—21:20		8:40—21:05
	土	10:00—18:00	閉室	10:00—17:45 ※第一閲覧室のみ
休業期	月—金	9:00—16:30	閉室	9:00—16:15 ※第一閲覧室のみ

2) 入館者数統計

入館者数

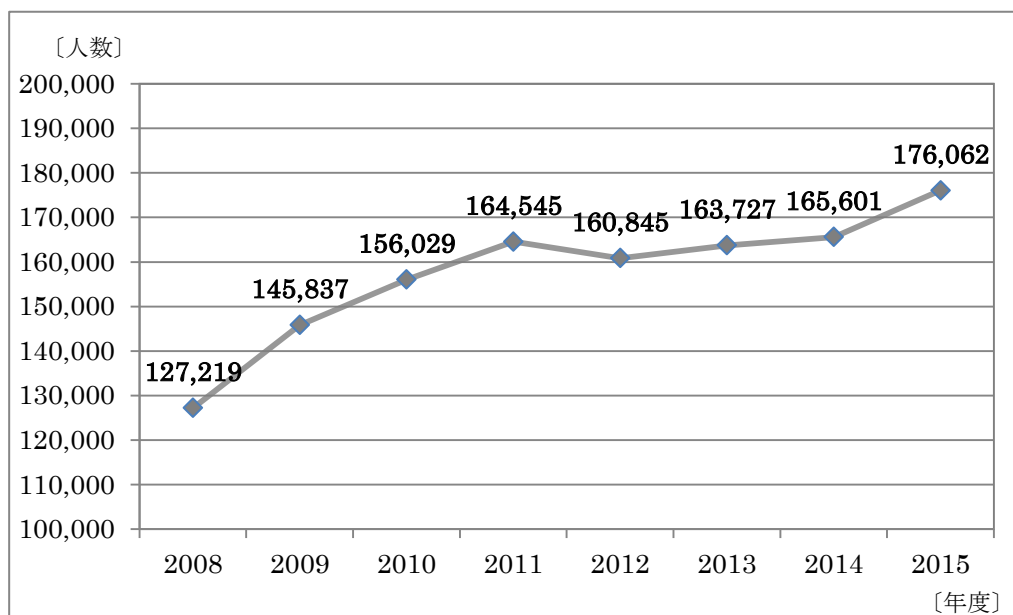
(単位：人)

	2015年						2016年						計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学部生	14,715	12,697	17,534	23,870	4,213	6,953	15,987	14,947	12,377	17,443	7,227	2,308	150,271
大学院生	658	729	958	568	267	306	647	553	499	652	319	185	6,341
教職員	1,433	1,168	1,406	1,119	823	998	1,423	1,315	1,186	1,232	948	692	13,743
卒業生	235	221	266	185	105	101	233	223	197	186	103	70	2,125
市民	190	218	206	148	408	400	536	397	337	168	271	303	3,582
計	17,231	15,033	20,370	25,890	5,816	8,758	18,826	17,435	14,596	19,681	8,868	3,558	176,062

1日平均の入館者数

(単位：人)

	2015年						2016年						通年
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
全利用者	718	683	783	996	388	438	724	758	695	937	467	222	680
市民(内数)	58	44	52	37	31	20	21	17	16	56	21	19	23



入館者数の推移

年度	入館者数
2011	164,545
2012	160,845
2013	163,727
2014	165,601
2015	176,062

入館者数推移

3) 貸出統計

貸出冊数

(単位：冊)

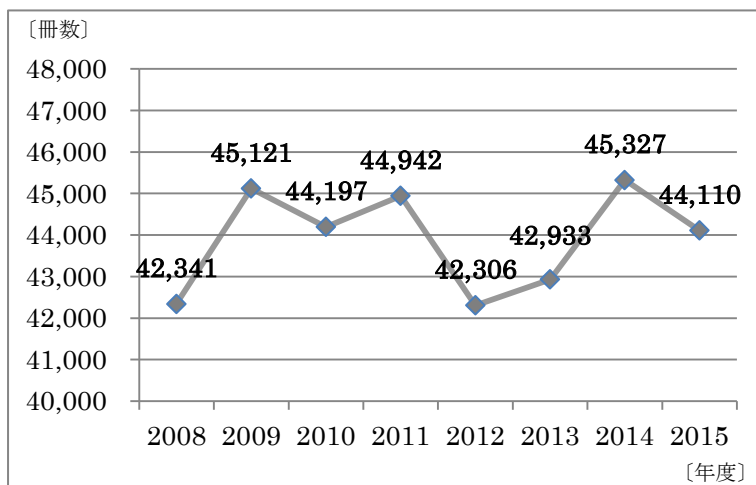
	2015年						2016年						計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学部生	2,635	2,152	2,935	4,173	1,416	1,388	3,165	3,274	3,695	3,931	1,625	431	30,820
大学院生	341	312	364	454	152	137	315	272	289	323	187	79	3,225
教職員	458	369	402	419	213	260	473	389	296	315	312	158	4,064
卒業生	203	167	193	192	66	60	151	134	133	139	64	12	1,514
市民	349	423	355	343	327	356	481	429	414	327	378	305	4,487
計	3,986	3,423	4,249	5,581	2,174	2,201	4,585	4,498	4,827	5,035	2,566	985	44,110

※ 2014年度から1・2年生の貸出冊数を、5冊から10冊に増加した。

1日平均の貸出冊数

(単位：冊)

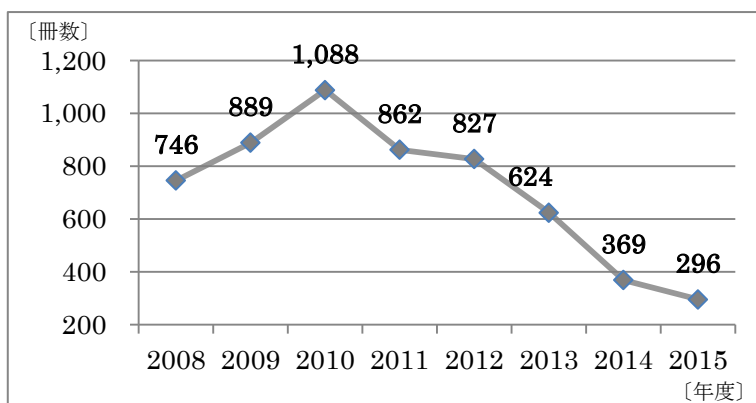
	2015年						2016年						通年
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
全利用者	166	156	163	215	145	110	176	196	230	240	135	62	170
市民(内数)	58	85	89	86	25	18	19	19	20	109	29	19	29



貸出冊数の推移

年度	貸出者総数	貸出冊数
2011	23,402	44,942
2012	22,013	42,306
2013	22,075	42,933
2014	22,947	45,327
2015	22,228	44,110

貸出冊数推移



予約件数推移

4) レファレンス

年度	件数
2011	3,217
2012	2,788
2013	2,251
2014	2,301
2015	2,123

5) 相互協力

図書貸借 (単位:冊)					文献複写 (単位:冊)			
年度	種別	借受	計	貸出	計	年度	取寄	提供
2013	大学	247	396	310	1,012	2013	307	288
	公共	149		702		2014	238	199
2014	大学	170	319	296	826	2015	244	209
	公共	149		530				
2015	大学	170	385	279	828			
	公共	215		549				

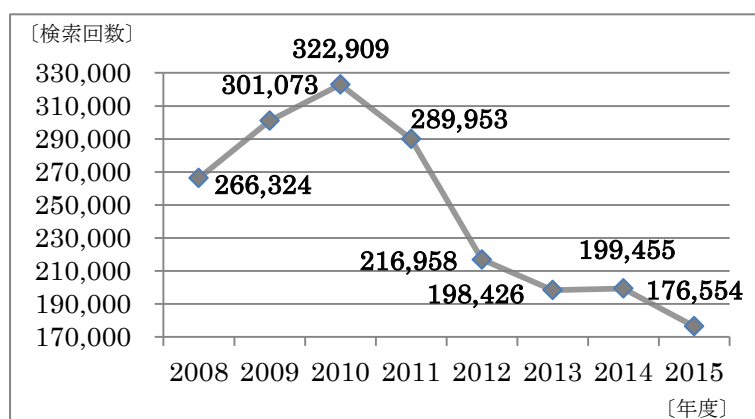
* 公共：2001年度から行っている神戸市立図書館との相互貸借

神戸研究学園都市大学図書館相互利用*

年度	借受	貸出
2013	54	51
2014	47	61
2015	48	67

* 神戸研究学園都市大学交流推進協議会の加盟大学が地域内の大学図書館の相互協力のため
1998年から開始した直接貸出制度

6) 館内 OPAC(蔵書検索)利用統計



OPAC(蔵書検索)利用推移

7) データベース利用統計

提供データベース一覧					
種別		言語	名称	略称	収録分野
電子ジャーナル	国内	日	CiNii Articles	CiNii A	全分野
		国外	英	Academic Search Premier	ASP
			Cambridge Books Online	CBO	全分野
			JSTOR	JSTOR	全分野
			Literature Online	Lion	文学
		西	Fuente Academica Premier	FAP	全分野
電子書籍	国外	英	Encyclopaedia Britannica Online	EB	百科事典
			Gale Virtual Reference Library	GVRL	全分野
			Handbook of Translation Studies Online	HTS	翻訳
			Max Planck Encyclopedia of Public International Law	MPEPIL	国際公法
			Oxford Dictionary of National Biography Online	ODNB	人物
			Oxford English Dictionary Online	OED	言語
データベース	国内	日	Japan Knowledge Lib	JK	百科事典
			Magazineplus	MagPlus	全分野
			聞蔵Ⅱビジュアル	聞蔵Ⅱ	新聞記事
			日経テレコン21	日経	新聞記事
		英	British National Corpus	BNC	コーパス
	WordbanksOnline		Wordbanks	コーパス	
	国外	英	Educational Resource Information Center	ERIC	教育学
			European Views of the Americans	EVA	全分野
			MLA International Bibliography	MLA	言語学
			Linguistics and Language Behavior Abstracts	LLBA	言語学
			Library, Information Science & Technology Abstracts	LISTA	図書館情報学
			Translation Studies Bibliography	TSB	翻訳学
				中	CNKI
	人民日報	人民日報	新聞記事		
		その他	NewspaperDirect Library PressDisplay	NDLPD	新聞記事

利用統計

(単位：検索回数)

	CiNii A	ASP	JSTOR	CNKI	LLBA	MLA	LION	JK	EB	OED	ODNB	MPE
												PIL
2011年度	18,651	3,883	773	—	367	536	—	2,701	456	423	153	17
2012年度	16,955	4,576	1,918	1,577	732	881	718	2,013	555	1,569	81	105
2013年度	15,929	10,068	1,831	1,850	5,572	6,497	7,826	1,557	681	671	37	79
2014年度	17,780	11,895	1,690	1,367	6,924	8,271	29,529	3,518	363	272	81	1
2015年度	20,060	14,163	766	4,611	9,384	9,469	55,765	2,392	230	4	38	2

電子ブック

(単位：タイトル)

年度	提供タイトル数
2013	234
2014	234
2015	234

電子ジャーナル

(単位：タイトル)

年度	提供タイトル数
2013	4,984
2014	45,928
2015	49,978

※2014年度よりオープンアクセスも含む

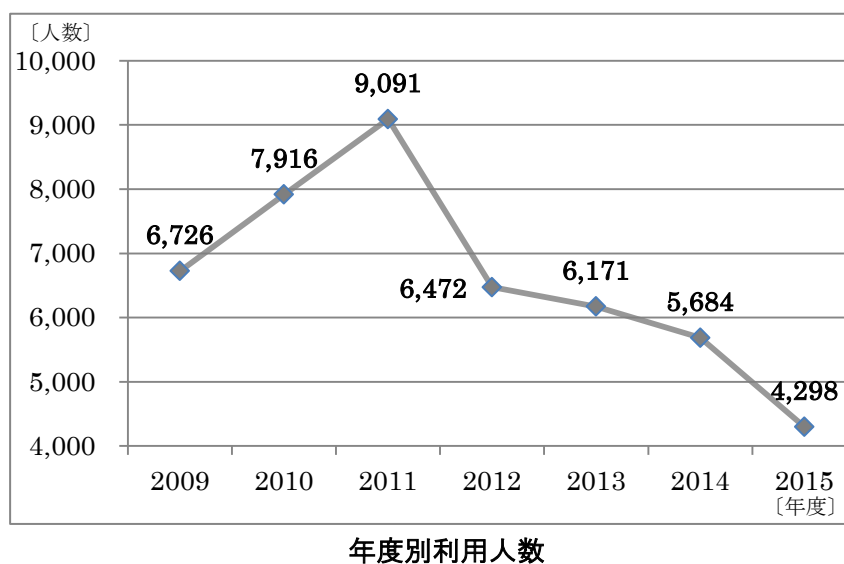
8) 視聴覚ブース利用状況

視聴覚ブース利用

(単位：点)

年度	ビデオ	LD	CD	DVD	衛星 放送他	持込	計
2009	270	506	26	5,450	143	331	6,726
2010	209	441	49	6,571	163	483	7,916
2011	175	451	62	7,757	136	510	9,091
2012	179	368	34	5,293	108	490	6,472
2013	108	324	31	5,091	289	328	6,171
2014	73	296	42	4,851	175	247	5,684
2015	69	219	37	3,590	54	329	4,298

※2009年度から図書館で提供開始。



4. 図書館サービス

1) ラーニングコモンズ

i.施設の利用

施設および機器類利用回数

	図書館・LA			授業			イベント			グループワーク		
	LC	IWB	PC	LC	IWB	PC	LC	IWB	PC	LC	IWB	PC
2015年4月	21	21	37	2	2	2	3	1	1	2	1	2
2015年5月	15	15	33	3	3	3	1	1	1	5	4	5
2015年6月	7	7	31	3	3	3	2	2	2	7	0	7
2015年7月	7	7	26	1	1	1	1	1	1	0	0	12
2015年8月	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
2015年9月	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0
2015年10月	4	4	21	3	3	3	0	0	0	0	0	14
2015年11月	0	0	16	2	1	1	2	2	2	0	0	10
2015年12月	0	0	14	3	0	0	2	2	2	0	0	13
2016年1月	1	1	17	0	0	0	1	1	1	0	0	21
2016年2月	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1
2016年3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	55	55	197	17	13	13	16	13	13	15	6	86
合計										103	87	309

LC：予約または機器類の利用を伴うグループワーク，イベント等による利用回数

IWB：電子黒板（インタラクティブホワイトボード）の利用回数

PC：貸出ノート PC の利用台数 ※図書館の PC 利用はガイダンスおよび LA による

貸出ノート PC 個人利用者数

2015年									2016年			計
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
39	47	72	108	35	59	107	119	247	253	83	30	1,199

主なイベント

開催月	イベント名（主催者）
2015年4月	神戸外大ハビタット 2015 春 海外ボランティア活動 in Fiji（神戸外大ハビタット）展示会
2015年5月	第2回アジア・アフリカを語る会トークイベント（アジア・アフリカを語る会）
2015年6月	第1回ラーニングアドバイザートークイベント「España vista desde dentro スペイン、中から見るとこんな国!？」（学術情報センター）
	海外インターンシップへの招待（学生）
2015年7月	MCJ Workshop 2015（Marketing Competition Japan）
2015年9月	北方領土問題について考えよう！（学生）

2015年11月	将来設計について考えよう！（学生）
	第2回ラーニングアドバイザートークイベント「沖縄を調べる」（学術情報センター）
2015年12月	セクマイのiroha(いろは)（十人十彩）
	政治について（学生）
2016年1月	教育について考えよう！（学生）
2016年2月	杉山ゼミ活動報告会（杉山精一ゼミ）展示会

ii.ラーニングアドバイザー（LA）

2015年度は前期6名(博士課程2名，修士課程4名)，後期5名(博士課程2名，修士課程3名)の大学院生が採用され，ラーニングコモンズで学習支援活動を行った。2015年度は，アドバイザーデスクでの学習相談対応・推薦図書の展示・パスファインダー（資料の探し方ガイド）の作成に加え，新たにトークイベントを開催し，図書館Facebook内の連載「LA通信」を開始した。

アドバイザーデスク利用者数

	ライティング支援	学習支援	情報検索支援	ITサポート	その他
2015年4月	0	9	0	1	3
2015年5月	3	4	0	0	7
2015年6月	4	5	0	1	7
2015年7月	20	7	2	1	3
2015年9月	1	0	0	0	2
2015年10月	3	1	0	0	5
2015年11月	4	3	0	1	5
2015年12月	2	0	0	4	4
2016年1月	4	2	0	0	28
2016年2月	1	0	0	0	6
小計	42	31	2	8	70
合計					153

その他の活動

イベント	前期：2015年6月	第1回トークイベント「España vista desde dentro スペイン，中から見るとこんな国!？」
	後期：2015年11月	第2回トークイベント「沖縄を調べる」
展示	前期：2015年5～7月	お気に入りのエッセイに出あおう
		グローバルに活躍したい！異文化コミュニケーションを知る
		学習に役立つ心理学
	後期： 2015年11月～ 2016年3月	言語学にふれる
		沖縄と基地
		アメリカ詩にふれよう
	文化人類学・入門編	
	バイリンガルの世界をのぞく	

パスファインダー「LA が教える！」	前期：2015年7月	アメリカの現代詩を学ぼう
		「国際結婚」を調べる
		シンボルを調べるには
		「言語学」の調べ方
	後期；2016年1月	異文化コミュニケーションについて調べる
		「バイリンガリズム」について調べる
Facebook内連載「LA通信」	前期	第1回～第21回
	後期	第22回～第50回
その他	前期：2015年4月	新入生図書館オリエンテーション登壇
		初年次教育登壇



トークイベント



LA作成資料

2) 利用者教育

i. 初年次教育

4月に2日間に分けて、初年次教育を実施した。

日程の詳細は下表の通り。情報メディア班の学内LANコンピュータ利用案内と合同で行い、45分ずつとした。また、出席者数は3/4を超え、一昨年度の2割、昨年度の5割と比較して、大きく増加できたと言える。

【実施内容】

- ・ 大学図書館設置の意義目的について
- ・ 図書館での資料配置(請求記号)のルールについて
- ・ 入門書と教養新書の検索演習

【参加実績】

	参加者数	学生数	受講率	実施日時	
英米学科	98	150	65%	4月8日(水)	3限
ロシア学科	26	44	59%	〃	4限
中国学科	49	51	96%	〃	5限
イスパニア学科	38	46	83%	4月11日(土)	3限
国際関係学科	75	84	89%	4月15日(水)	3限
Ⅱ部英米学科	77	98	79%	〃	4限
合計	363	473	77%	〃	5限

ii.ゼミ対象図書館ガイダンスの実施

ゼミのテーマに沿った検索実習と書庫見学(任意)からなる情報探索指導を実施した。43名の教員より申し込みがあり、55コマのガイダンスを行った。教員数・実施回数・学生数とも過去最高を記録した。

年度	教員数	実施回数	学生数
2009	23	29	261
2010	24	28	225
2011	25	30	247
2012	27	31	217
2013	38	43	283
2014	32	37	228
2015	43	55	366

3) イベント・企画・展示等

i.選書ツアー

10月28日、三宮センター街にあるジュンク堂書店で第5回選書ツアーを実施した。2名の応募があり、両名とも参加した。購入した図書は26冊(38,092円)。選定された図書の内容はこれまでと一味異なっており、文学や芸術分野は少なく、政治学など社会科学系の分野が多く選書された。実施後に行ったアンケート結果からは、また参加したいかを尋ねる設問に両名とも「参加したい」と回答する等今年度も好評だったことが読みとれた。ただ、年々参加希望者が減少してきており、どう参加者を増やして行くかが今後の課題である。

2015年12月から2016年2月の間、館内にコーナーを設けて選定図書の展示・貸出を行った。また、12月9日には参加者が集まり、展示用のPOPを作成しつつ、学術情報センター長との懇談会を催した。それぞれ選書した図書のうち、おすすめの資料を紹介してもらい、大いに盛り上がりを見せた。

応募・参加者数

学科	英米	ロシア	中国	イスパニア	国際関係	Ⅱ部英米	合計
応募数	2	0	0	0	0	0	2
参加者数	2	0	0	0	0	0	2

ii.Re ユース

本年度もReユースを実施した。4年目となる。これは学習・研究支援を目的として、図書館所蔵本等のうち重複や改版などの理由で廃棄予定となった資料を、図書館利用者(学生、教職員、卒業生対象。市民利用者は除く)に無償で譲渡するものである。具体的にはReユースコーナーを図書館ラーニングcommonsに設け、自由に持ち帰っていただいた。好評につき、4月、7月、1月の3回実施することとなった。

また今年度は、ラーニングcommonsに配架していた古い軽読雑誌をReユース資料として提供した。もともとよく手に取られていた人気雑誌も多かったため、好評であった。

実施概要は下記のとおり。

	第1回 2015年4月～5月	第2回 2015年7月～8月	第3回 2016年1月～2月	合計
用意した冊数	470	1023	1472	2965
Reユース冊数	350	627	506	1483
残冊数	120	492	966	1482
Reユース率	約74%	約61%	約34%	約50%

※第2・3回については、第1・2回時に用意した資料の残りを繰越提供している。そのため、実際に用意した最終的な冊数は2377冊であり、残冊数は990冊である。その場合のReユース率は約58%となる。

iii. 展示

所蔵資料の展示として、①企画展示（閲覧室入口正面）②テーマ展示「司書のおすすめD (Display)」(カウンター前)③Web 連載展示「司書のおすすめ POP」(新着図書コーナー上)を行った。2015年度は、初めて授業連携展示を実施するとともに、教室に出向き資料の紹介を行った。また、Web 連載「司書のおすすめ」300回記念として、過去に紹介した資料とPOPの展示を行った。

種別	期間	テーマ	
①企画展示 (閲覧室入口正面)	2015年5～6月	講演会「アドルフォ・ビオイ・カサレスと日本文化」関連資料 LA(ラーニングアドバイザー)のおすすめ ・お気に入りのエッセイに出あおう	
	2015年5～7月	・グローバルに活躍したい！ 異文化コミュニケーションを知る ・学習に役立つ心理学 ・言語学にふれる	
	2015年6月	第1回ラーニングアドバイザートークイベント「España vista desde dentro スペイン、中から見るとこんな国!？」関連資料	
	2015年6～7月	LAが選ぶこの一冊	
	2015年9～10月	公開講座「スペイン語圏の食文化」関連資料	
	2015年9～10月	講演会「La vida secreta de las palabras (The secret life of words)」関連資料	
	2015年10～11月	「海外に紹介された谷崎潤一郎」 ※神戸市市民参画推進局文化交流部共催事業	
	2015年10月 ～2016年2月	授業連携展示「国際協力と教育」 ※10/27(火)5限「教育原理」 教室で資料紹介	
	2015年11月 ～2016年3月	LA(ラーニングアドバイザー)のおすすめ ・沖縄と基地 ・アメリカ詩にふれよう ・文化人類学・入門編 ・バイリンガルの世界をのぞく	
	2015年12月 ～2016年1月	集中講義「英米文学特殊講義」関連資料	
	2015年12月 ～2016年2月	第5回選書ツアー	
	②テーマ展示 「司書のおすすめ D(Display)」 (カウンター前)	第28回 2015年4～5月	英米学科：英語を磨く！ ロシア学科：ロシア語を磨く！ 中国学科：中国語を磨く！ イスパニア学科：スペイン語を磨く！ 国際関係学科：日本語を磨く！

第 29 回 2015 年 6～7 月	英米学科：日本人と英語学習
	ロシア学科：ロシアの舞姫，マイヤ・プリセツカヤを偲んで
	中国学科：現代中国 ―18 分野の入門書―
	イスパニア学科：『ドン・キホーテ』 完結 400 周年
国際関係学科：国連創立 70 周年	
第 30 回 2015 年 10～ 11 月	英米学科：Web 版「司書のおすすめ」
	ロシア学科：連載 300 回記念資料展示
	中国学科：「あらためておすすめします！」
	イスパニア学科：
第 31 回 2015 年 12 月～ 2016 年 3 月	英米学科：音楽からみるアメリカの社会
	ロシア学科：ロシアフォークロアの世界
	中国学科：中国共産党
	イスパニア学科：ふたつの世界を味わう 本と映像
国際関係学科：レファレンス事例にみる国際関係資料	

③Web 連載展示

「司書のおすすめ POP」
(新着コーナー上)
2015 年 4 月～
2016 年 3 月
第 278 回～第 325 回分

④POP 展示

(ラーニングコモンズ)
2015 年 9 月～
10 月
Web 版「司書のおすすめ」連載 300 回記念 POP 展

⑤パネル展示

(図書館ロビー) 1 期：
2016 年 1 月～3 月
創立 70 周年記念行事「神戸市外国語大学 70 年の歩み」



授業連携展示



「司書のおすすめ」POP 展



選書ツアー展示



パネル展示 (1 期)

4) 広報活動

i. 館報・Newsletter

センターだより「AD ALTIORA SEMPER」第42号、第43号を発行した。各号の内容は以下のとおり。



第42号 (2015年6月30日発行)

- ・ 図書館の強みとありがたみ (林範彦准教授)
- ・ 著書紹介 「核と日本人：ヒロシマ・ゴジラ・フクシマ」-「トラック野郎」と原発- (山本昭宏講師)
- ・ 2015年度前期 ラーニングアドバイザー活動報告
- ・ 図書館の開館時間に変更になりました
- ・ 図書館日誌



第43号 (2015年11月30日発行)

- ・ 本を読まない教師のぼやき (岡本崇男教授)
- ・ 図書紹介 「スペイン語大辞典」-通読したくなる辞(事)典- (福嶋教授)
- ・ 司書のおすすめ資料 300回突破!! 展示紹介 (河野幸徳)
- ・ 参加報告 図書館業界最大のイベント図書館総合展に参加しました
- ・ 秋の図書館イベント 第5回選書ツアーを開催しました
- ・ 図書館日誌

また、より身近で速報性の高い広報媒体として図書館からのお知らせを中心とする『外大図書館 Newsletter』を一回り小さくりニューアルし、5号発行した。各号については以下のとおり。

- ・ No.13 Spring 新入生歓迎号 (2015年4月6日発行)
- ・ No.14 Early Summer (2015年6月1日発行)
- ・ No.15 Summer (2015年7月27日発行)
- ・ No.16 Autumn (2015年9月24日発行)
- ・ No.17 Winter (2016年1月8日発行)



ii.Facebook・ブログ

2014年9月1日より試行運用していた「神戸市外国語大学学術情報センター(図書館)Facebook ページ」は、2015年5月1日から正式運用を開始した。6月7日にはページの合計いいね！が100を超え、2016年3月31日現在には161となっている。図書館からのお知らせのほか、イベント情報、おすすめ資料、サービス紹介などの記事に加え、2015年度からラーニングアドバイザー(LA)によるLA通信の連載を始めた。

また、Web連載「司書のおすすめ」300回を機に、仮想本棚を作成できるブログにも図書館資料紹介文を掲載することとし、6月23日に正式運用が承認された。Web連載「司書のおすすめ」のほか、選書ツアー展示用POPの紹介文も掲載している。

5) 情報環境の整備

i.ホームページのリニューアル

4月1日に大学ホームページをリニューアルし、5月19日には図書館ホームページもリニューアルした。コンテンツを整理すると共に、開館カレンダーの見やすさ等を改善した。多くの大学図書館が図書館独自デザインでホームページを運用しているのに対し、大学ホームページとの親和性を保ったデザインとしている。



Before (旧ホームページ)



After (新ホームページ)

ii.OPAC (蔵書検索システム) の機能追加

7月15日に館内OPAC、16日にWebOPACの機能追加を行った。検索結果が表示された後、分類・出版年・出版社・言語で絞り込み検索が行えるようになった。

6) 図書データ遡及の実施

2015年5月から2016年2月にかけて、教員個人研究費で公費購入した図書のうち図書館へ返却された英語図書について、書誌・所蔵情報の遡及入力事業を行った。委託事業とし、予め当館司書職員から本事業の趣旨目的と実作業手順の説明をした上で、受注先から派遣された2名が、館内で実作業に当たった。

結果、新たに約7,700冊について、NACSIS-CATに所蔵を登録し、本学図書館のローカルデータベースに書誌・所蔵情報を登録した。なお、NACSIS-CAT上で書誌がノーヒットだった約500冊については、当館の司書職員がNACSIS-CAT上で書誌を新規作成した上で、実作業者2名が所蔵登録とローカルデータベースへの書誌・所蔵情報の登録を行った。これらのデータは、CiNii Booksとして公開されており、同サイトで検索が可能となっている。

7) 安全対策の実施

2016年3月末に、閲覧室書架の上から1段目、2段目に落下防止装置を、書架3段目、4段目に落下防止テープを設置した。



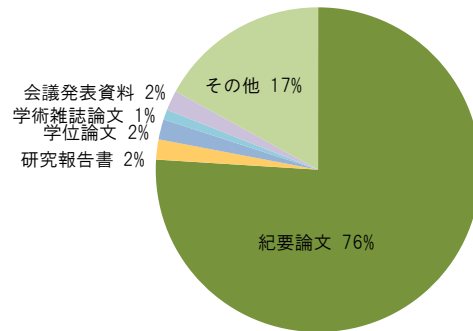
落下防止装置の設置（2016年3月25日）

5. 機関リポジトリ

本学の学術情報リポジトリは、2013年4月1日より正式運用を開始した。
コンテンツ数およびアクセス数については以下のとおり。

1) コンテンツ種別内訳

	メタデータ	本文あり
紀要論文	1147	780
研究報告書	43	23
学位論文	28	17
学術雑誌論文	9	9
会議発表資料	22	19
その他*	178	178
合計	1427	1026

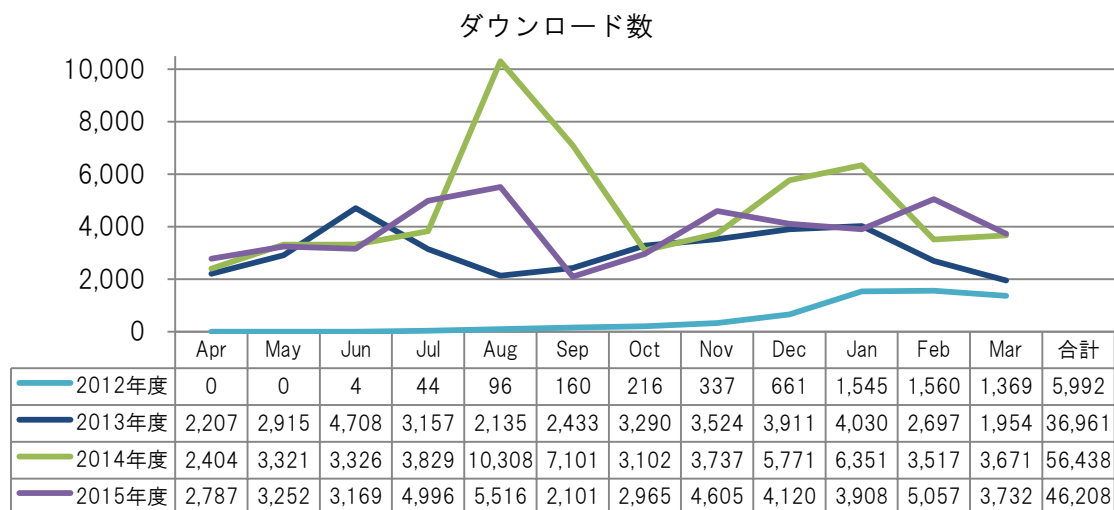
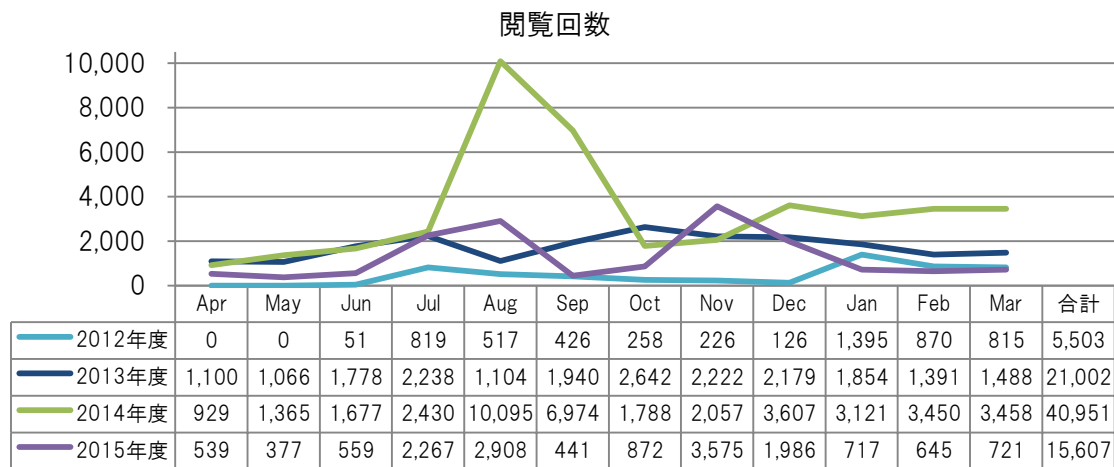


その他*：紀要の表紙など

2015年度末現在

2) アクセス統計

閲覧回数 15,607 ダウンロード回数 46,208



6. 地域貢献

1) 市民利用制度実施状況

i. 制度の概要

図書館の利用を通じて市民の生涯学習に貢献するために、2007年12月より実施している。授業期間中の土曜日、授業のない時期は平日に市民利用を行っている。18歳以上、市在住・在勤であれば年間500円の登録料で閲覧・複写・貸出（5冊・2週間）が利用可能である。

ii. 利用可能日の拡充

地域貢献をさらにすすめるため、通常は利用できない授業期の平日のうち、期間を決めて試行的に市民の利用ができるようにした。2015年度は、2014年度に引き続き9月から12月の平日を利用可能日とした。今後、学術情報部会でさらに拡充についての検討をすすめていく。

iii. 利用状況

	日数	登録者数	入館者数	貸出冊数
2011年度	110	176	1,958	2,690
2012年度	116	179	2,460	3,307
2013年度	115	220	2,592	4,104
2014年度	153	202	2,938	4,420
2015年度	154	223	3,582	4,487

年代別登録状況

(単位：人)

年代別	18～	20代	30代	40代	50代	60代～	計
2011年度	1	30	25	35	27	58	176
2012年度	0	15	28	37	39	60	179
2013年度	0	32	36	40	38	74	220
2014年度	0	12	28	31	35	96	202
2015年度	0	13	37	22	42	109	223

居住地別登録状況

(単位：人)

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	市外	計
2011年度	5	3	5	2	6	4	25	61	59	6	176
2012年度	3	1	4	3	0	3	28	49	82	6	179
2013年度	6	3	9	4	9	10	35	52	85	7	220
2014年度	5	2	7	2	5	3	29	55	93	1	202
2015年度	10	1	9	0	5	4	29	60	104	1	223

2) トライやるの受入れ

兵庫県内中学2年生の職場体験である「トライやる・ウィーク」の学生の受入を行った。本学での5日間の体験期間のうち、2日間を図書館で体験してもらった。

内容としては、カウンター業務をはじめ、図書の整理、排架、検索、リスト作成などの図書館業務全般。

	期間	人数
星陵台中学校	6/2(火)～6/3(水)	1
多聞東中学校	11/10(火)～11/11(水)	2
長坂中学校	11/10(火)～11/11(水)	2
	合計	5

3) まちづくりスポット神戸 図書館見学会「図書館ツアー」受入

「まちづくりスポット神戸」主催のキャンパスツアー・大学図書館見学会が、昨年引き続き8月6日(金)に実施され、地域の方20人が参加された。

書庫を中心に見学し、センター長室で貴重書の紹介を行った。また、市民利用制度について案内し、一般の利用が可能な制度があることを説明した。



書庫内見学風景

7. 学術情報部会

学術情報部会は、学術情報センターに関する、以下の事項について審議する。

- (1) 資料の選択・収集・保存に関する事項
- (2) 情報発信・機関リポジトリに関する事項
- (3) 利用サービスの向上に関する事項
- (4) 地域貢献・市民開放に関する事項

1) 2015 年度委員

部会長 太田 斎 学術情報センター長
委員 星野 徳子 准教授 英米学科
委員 清水 俊行 教授 ロシア学科
委員 任 鷹 教授 中国学科
委員 J.ロメロ・ディアス 講師 イスパニア学科
委員 丹生谷貴志 教授 国際関係学科
委員 友田 康信 准教授 法経商
委員 芝 勝徳 教授 総合文化
委員 大野 利彦 学術情報センターグループ長

2) 開催記録

第1回 2015年5月20日(水) 13:30~14:30

[審議]

- 1) 2014年度活動報告・2015年度計画
- 2) 大学評価・自己点検報告について
- 3) 第二学舎検討項目について

[報告]

- 1) 初年次教育実施結果
- 2) “ブクログ”の図書館での利用について

[その他] 学科別視聴覚資料の選定について

第2回 2015年9月30日(水) 13:30~14:30

[審議]

- 1) 洋雑誌の見直しについて
- 2) 2016年度初年次教育実施計画について
- 3) 書庫1階の学生開放に向けた検討について
- 4) 来館者調査の実施について

[報告]

- 1) ラーニングコモンズ利用状況報告
- 2) 選書ツアーの実施について

第3回 2015年1月27日(水) 13:30~14:30

[審議]

- 1) 購入外国語雑誌の見直しについて
- 2) 2016年度開館時間の見直しについて
平日授業期の開館時間を21:20→21:30に変更
試験期の日曜日の開館
- 3) 2016年度市民利用制度の拡充について
- 4) 2015年度自己点検評価・2016年度年度計画について

[報告]

- 1) 閲覧室書架・落下防止装置の設置について

8. 経費

1) 予算の推移

(千円)

	2012	2013	2014	2015	2016
経常					
図書館資料費 (雑誌・データベース含む)	32,207	32,207	33,129	33,129	33,129
視聴覚資料費	1,238	1,238	1,274	1,274	1,274
教員研究図書	16,294	16,294	13,094	13,093	13,093
図書館運営費	1,000	1,000	1,250	1,270	1,270
電算機運営	23,400	23,200	22,393	22,054	23,773
リフト保守	189	189	195	195	195
入退館システム	--	--	--	--	--
小計	85,997	74,328	74,128	71,015	72,734
臨時					
リポジトリ運営	2,697	100	2014より運営 費に含まれる	--	--
データ整備	5,250	5,000	5,000	5,000	--
小計	7,947	5,100	5,000	5,000	0
合計	82,275	79,228	76,085	76,015	72,734

2) 2015 年度決算

【経常】

図書館資料費 (千円)

	2015 執行額	参考 2014
一般図書	5,017	7,328
雑誌	19,650	17,149
視聴覚資料	543	1,287
電子ジャーナル	5,713	5,251
電子書籍	1,002	905
データベース	2,959	2,483
合計	34,884	34,403

教員研究図書 (千円)

	2015 執行額	参考 2014
専用図書	8,465	8,562
合計	8,465	8,562

【臨時】 (千円)

	2015 執行額
図書データ整備	4,074
感震式落下防止 装置設置	2,203
落下防止テープ 購入	140
合計	6,417

参考 2014 執行 3,778

図書館運営費 (千円)

	2015 執行額	参考 2014
図書館運営*	1,267	1,069
電算機運営	21,786	22,126
リフト保守委託料	194	194
合計	23,247	23,389

*リポジトリ運営含む

9. 研修・学外会議記録

1) 研修会等参加記録

日程	用務・研修名	主催	会場
5/27	平成 27 年度大学図書館近畿イニシアティブ基礎研修「中級研修」	大学図書館近畿イニシアティブ	大阪大学附属図書館
6/10	第 11 回レファレンス協同データベース事業担当者研修	国立国会図書館	国立国会図書館関西館
6/18	EBSCO Discovery Service ユーザーミーティング	EBSCO International Inc.	AP 梅田大阪 A ルーム
8/18~19	JAIRO Cloud 講習会	国立情報学研究所	国立情報学研究所
7/10	JUSTICE 電子資料契約実務研修 in 京都	大学図書館コンソーシアム連合	キャンパスプラザ京都
8/28	平成 27 年度図書館部会職員研修「図書館における資料保存」	神戸研究学園都市大学交流推進協議会	UNITY(大学共同利用施設)セミナー室(1)
9/2	第 67 回近畿地区図書館学科協議会	近畿地区図書館学科協議会	大阪学院大学
9/2~4	平成 27 年度学術情報ウェブサービス担当者研修	国立情報学研究所	国立情報学研究所
9/3	富士通 大学図書館ソリューションセミナー	富士通関西システムラボラトリ	富士通株式会社西日本営業本部
9/7	平成 27 年度英語による政策討議	神戸市職員研修所	神戸市職員研修所
9/9~11	平成 27 年度図書館等職員著作権実務講習会	文化庁	京都大学
9/10~11	大学図書館コンソーシアム連合版元説明会	大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE)	一橋大学一橋講堂・中会議場
9/17~18	平成 27 年度アジア情報研修「中国と東南アジア諸国の政府情報を調べる」	国立国会図書館関西館	日本貿易振興機構アジア経済研究所
9/24	丸善アカデミックソリューションセミナー 2015「大学図書館のグローバル化への挑戦」	株式会社丸善	大阪新大阪阪急ホテル
10/6~9	平成 27 年度図書館等職員短期研修	国立情報学研究所/京都大学附属図書館	京都大学
10/15~16	第 101 回全国図書館大会「図書館は 地域の広場 生きる力」	公益社団法人日本図書館協会	国立オリンピック記念青少年総合センター
10/23	平成 27 年度兵庫県大学図書館協議会研究会 「明日の図書館を考える」	兵庫県大学図書館協議会	関西学院大学

日程	用務・研修名	主催	会場
11/11	平成 27 年度兵庫県大学図書館協議会 施設見学 立命館大学（大阪いばらきキャンパス）OIC ライブラリー	兵庫県大学図書館協議会	立命館大学 （大阪いばらきキャンパス）
11/11～12	第 17 回図書館総合展	図書館総合展運営委員会	パシフィコ横浜
2/18	第 12 回レファレンス協同データベース事業フォーラム「レファ協の 10 年：これまでとこれから」	国立国会図書館関西館	国立国会図書館関西館
3/4	和歌山大学附属図書館講演会 「図書館の資料保存」	和歌山大学附属図書館	和歌山大学
3/14	第 11 回 TOKYO 漢籍 SEMINAR	京都大学人文科学研究所 附属東アジア人文情報学 研究センター	一橋大学一橋講堂・ 中会議場

2) 学外会議等参加記録

兵庫県大学図書館協議会

7/24 第 114 回総会（武庫川女子大学 中央キャンパス）

公立大学図書館協議会

6/4 第 25 回事務長会（沖縄県市町村自治会館）

6/5 第 47 回総会（沖縄県市町村自治会館）

近畿イニシア能力開発専門委員会 委員（任期 平成 27～28 年）

公立大学図書館協議会近畿地区協議会

2/5 総会（京都市立芸術大学）

講演会「対話の場所としての図書館」（京都市立芸術大学）

神戸研究学園都市大学交流推進協議会・図書館部会

6/22 第 37 回会議（UNITY）

10. 利用者アンケート

1) アンケート集計

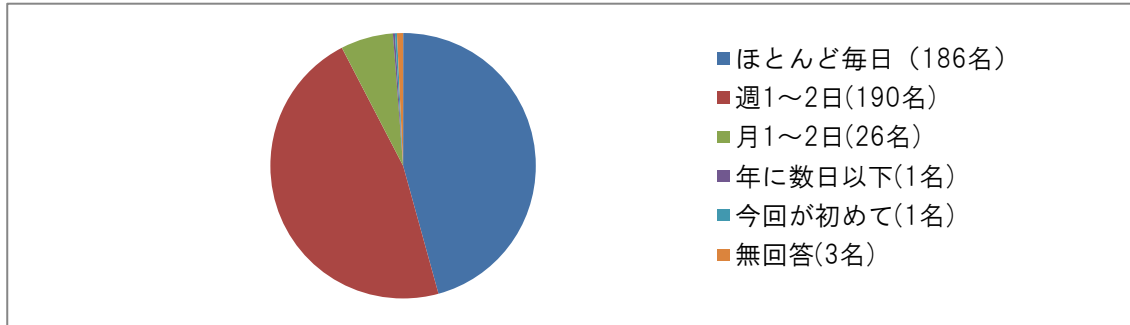
実施日： 2015年11月10日(火) 8:00 - 21:20 *回収は13日(金)まで

配付数： 627枚

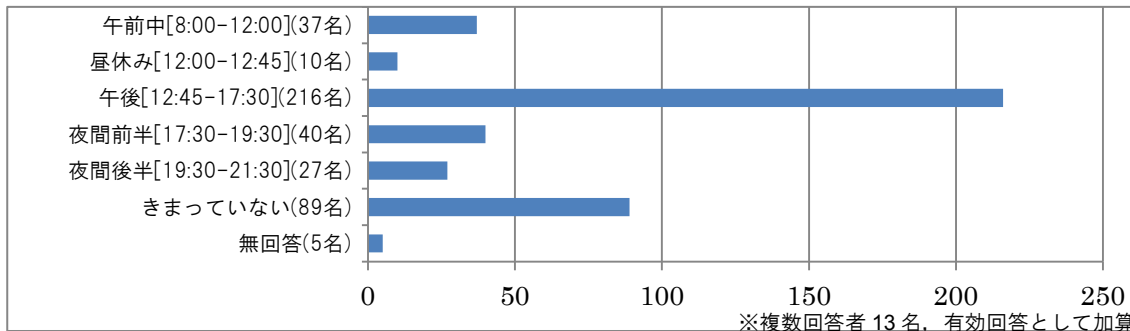
回収数： 407枚(回収率 約64.9%)

[学術情報センター（図書館）の利用について]

Q1. 図書館に入館される日数を教えてください。(○は1つだけ)

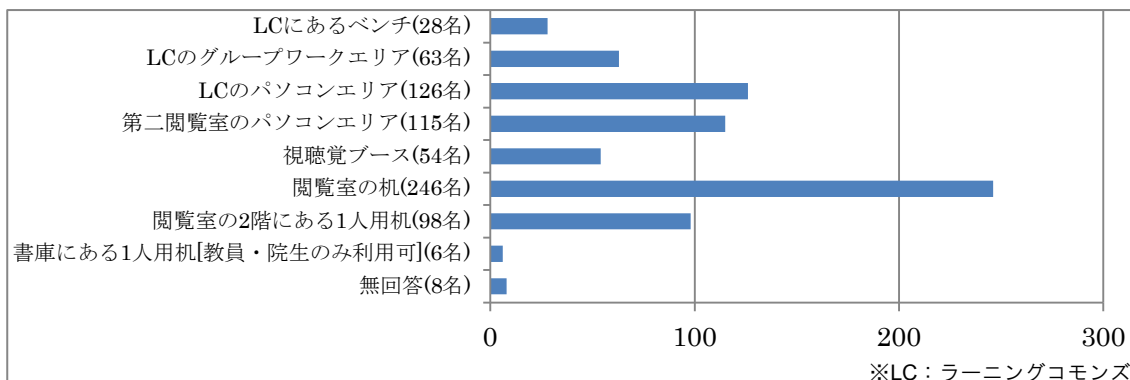


Q2. 図書館をよく利用される時間帯を教えてください。(○は1つだけ)

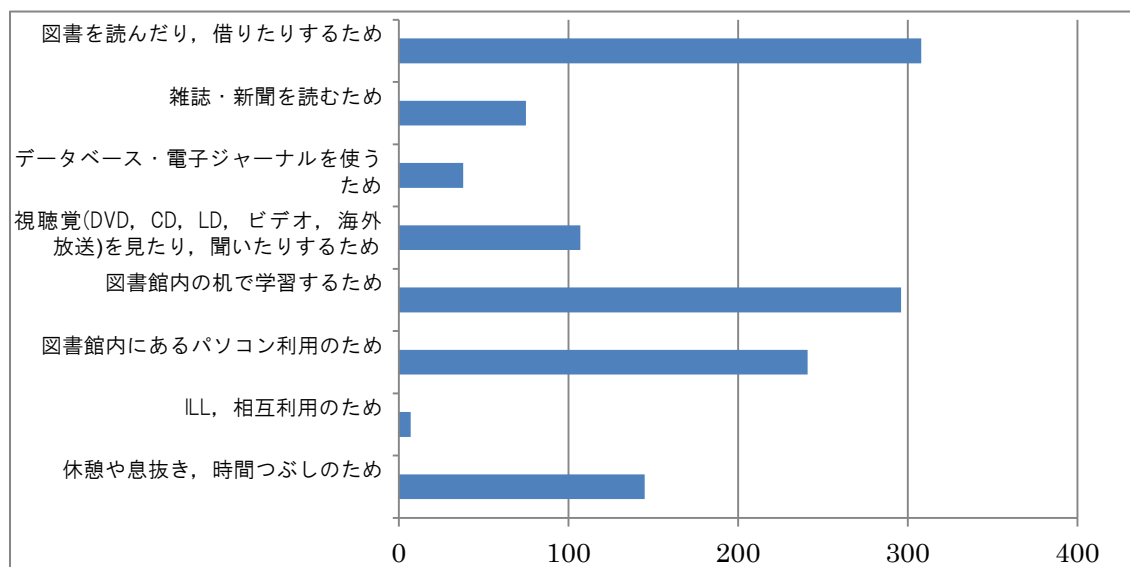


Q3. 図書館のどこを利用されることが多いですか。場所を教えてください。

(○はいくつでも)

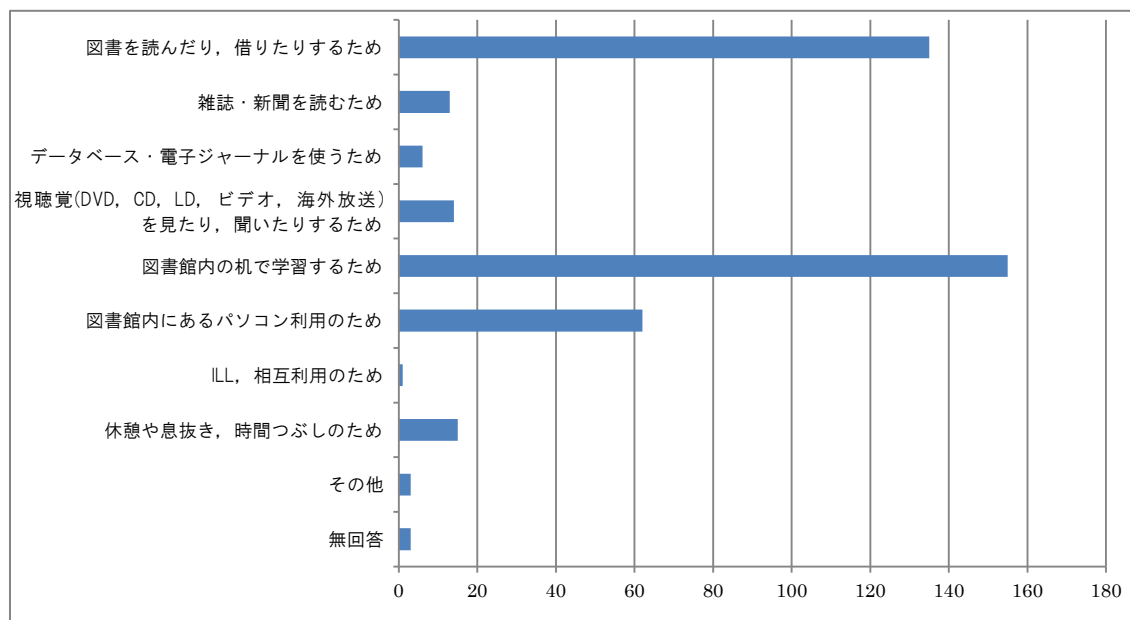


Q4. 次のうち、図書館にはどんな目的で来られていますか。(○はいくつでも)

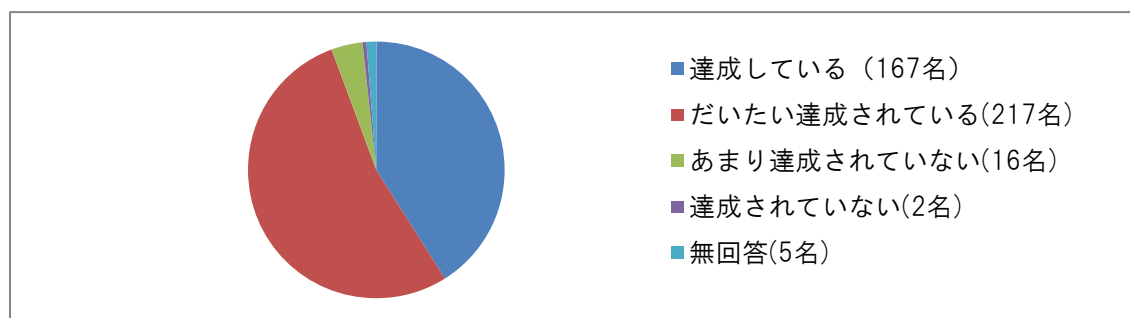


Q5. Q4の質問のうち、あなたが最も重視している目的はどれか教えてください。

(1つだけ)

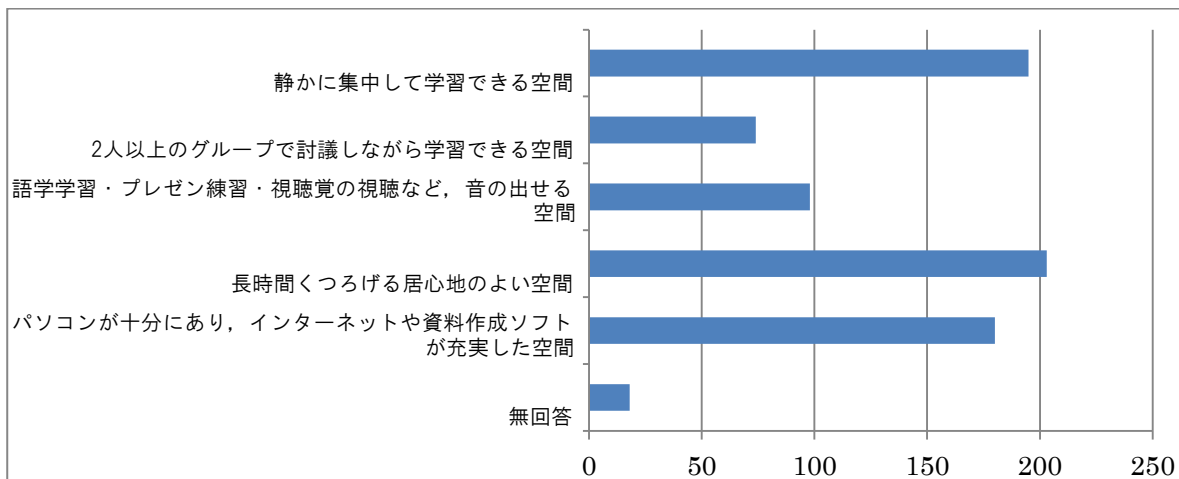


Q6. Q5の最も重視している目的は達成されていますか。(○は1つだけ)

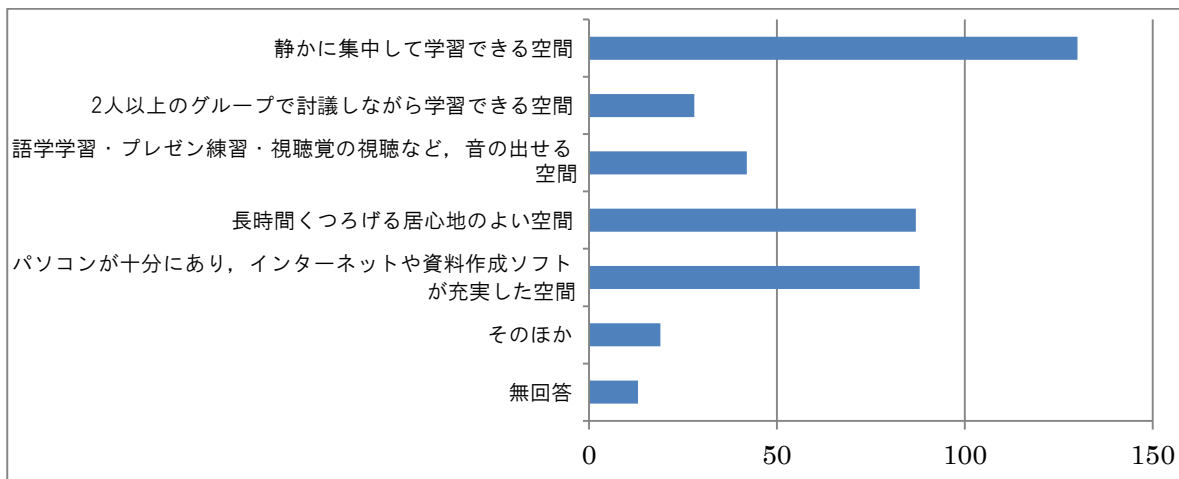


Q7. 次のうち、図書館で充実して欲しいと思う空間はどんなものですか。

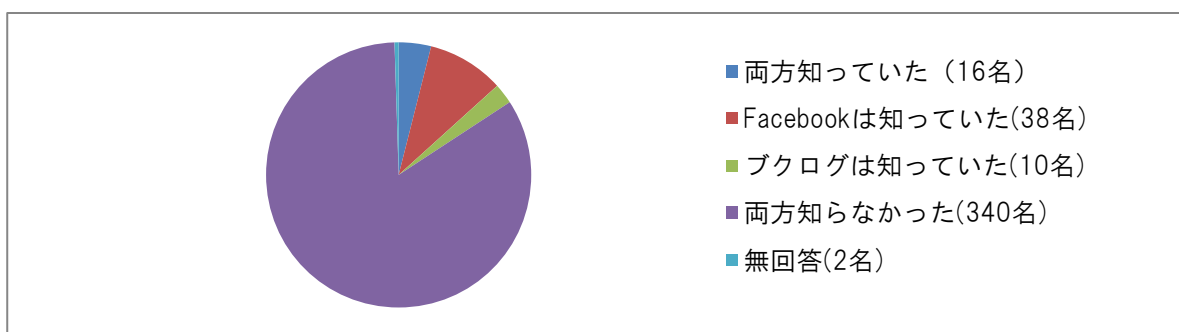
(○はいくつでも)



Q8. Q7のうち、あなたが最も充実して欲しい空間はどれか教えてください。(1つだけ)



Q9. 図書館のFacebookやブクログがあるのをご存知でしたか。(○は1つだけ)

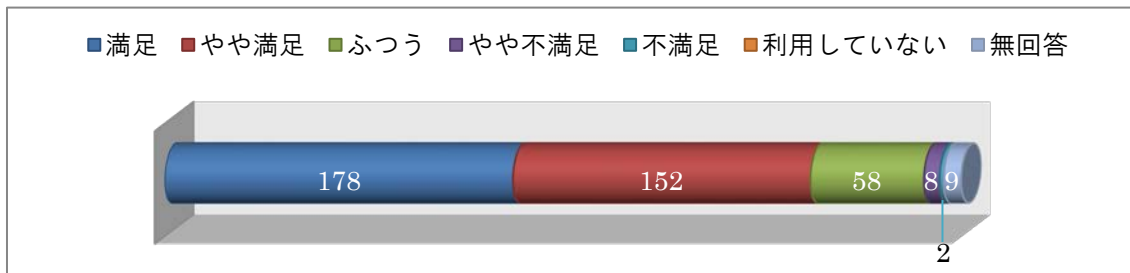


[学術情報センター（図書館）について]

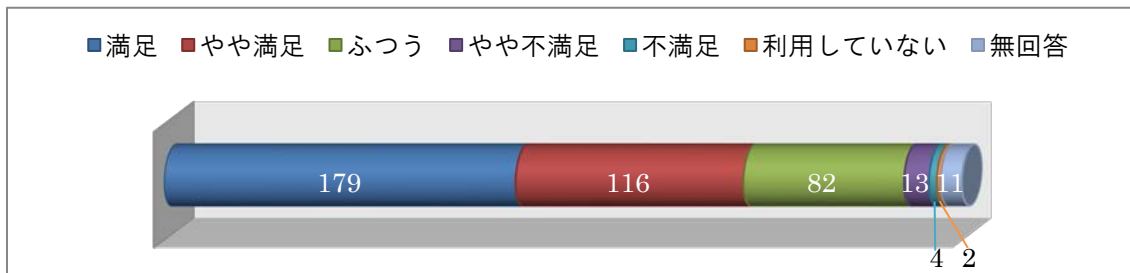
Q10. 図書館に対する満足度を教えてください。（○は1つだけ）

※複数○があった場合は、より低い評価をカウントしています。

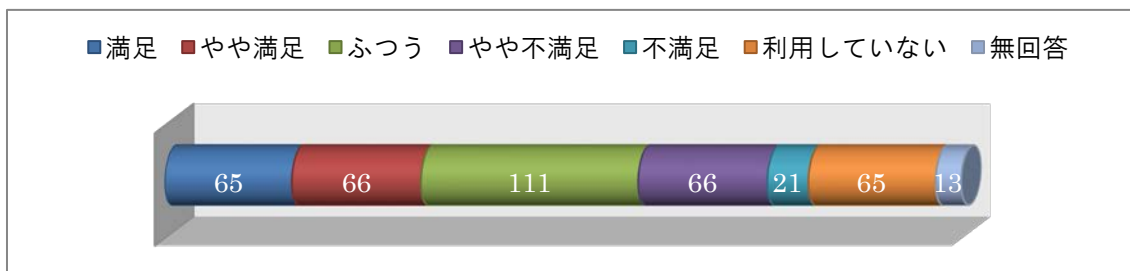
A. 図書館は快適で居心地がよいですか。



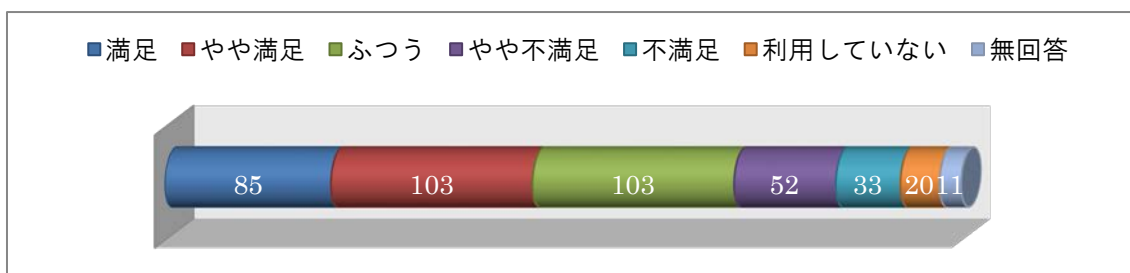
B. 机・椅子は使いやすいですか。



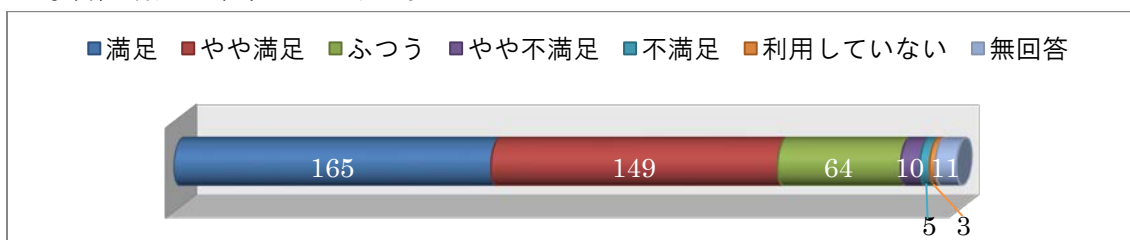
C. グループで利用できる場所が整っていますか。



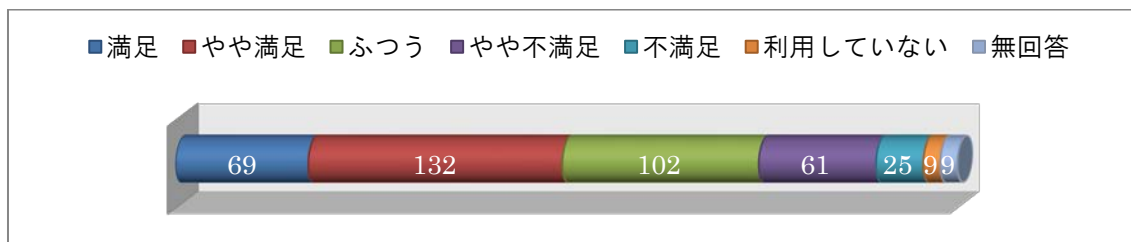
D. 必要な機能を備えたパソコンがありますか。



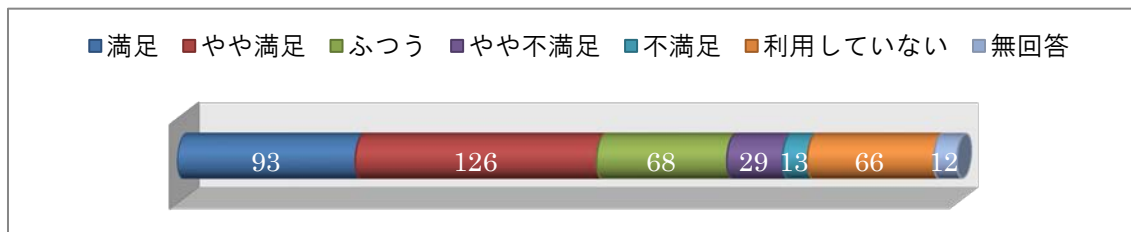
E. 学習，研究に集中できますか。



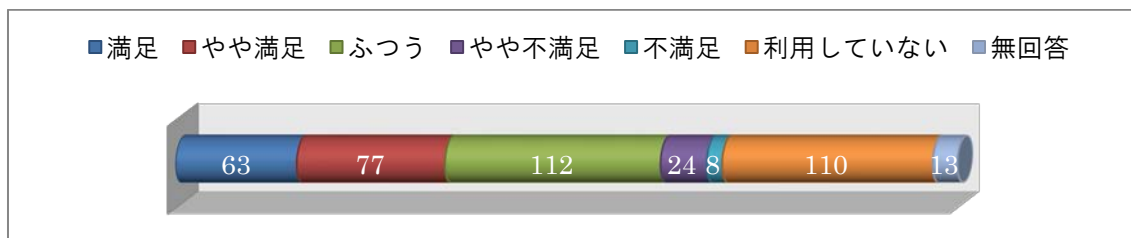
F. 図書はそろっていますか。



G. 専門言語の資料はそろっていますか。



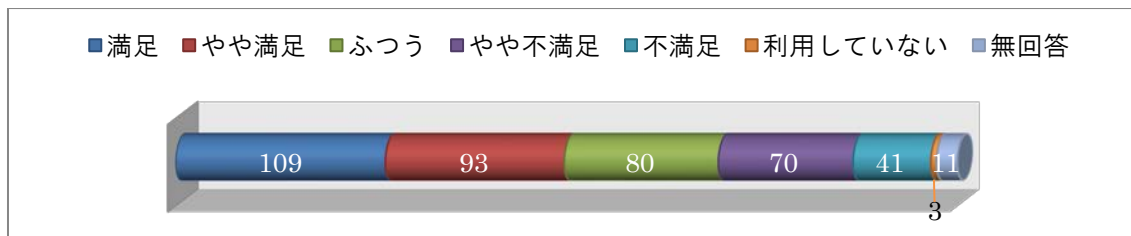
H. 雑誌はそろっていますか。



I. データベースはそろっていますか。



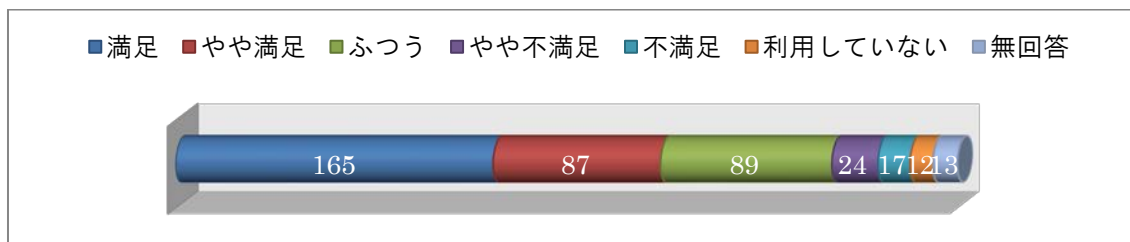
J. 開館日は適切で利用しやすいですか。



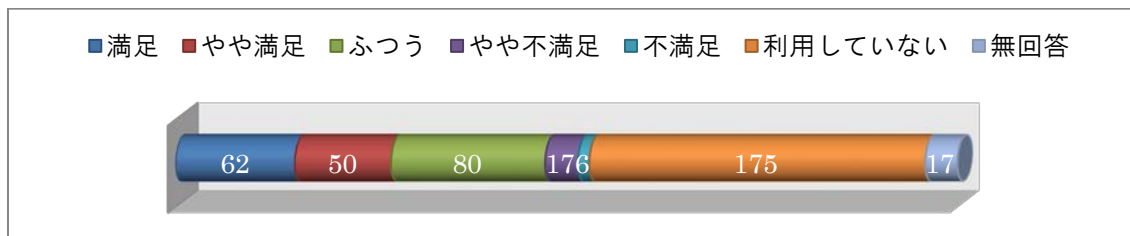
K. 開館時間は適切で利用しやすいですか。



L. 貸出冊数，貸出期間は適切ですか。



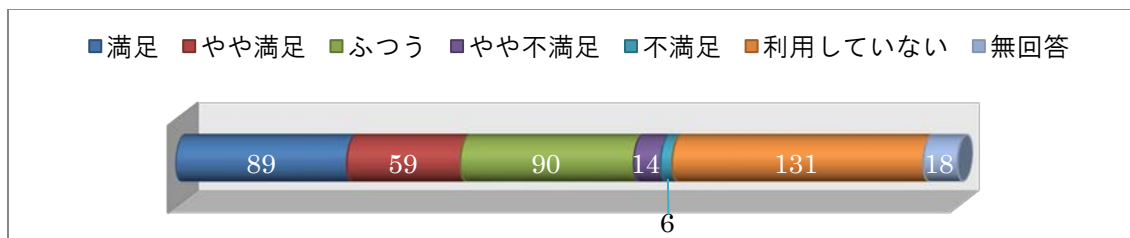
M. 図書・複写物を学内・学外を問わず取り寄せることができますか。



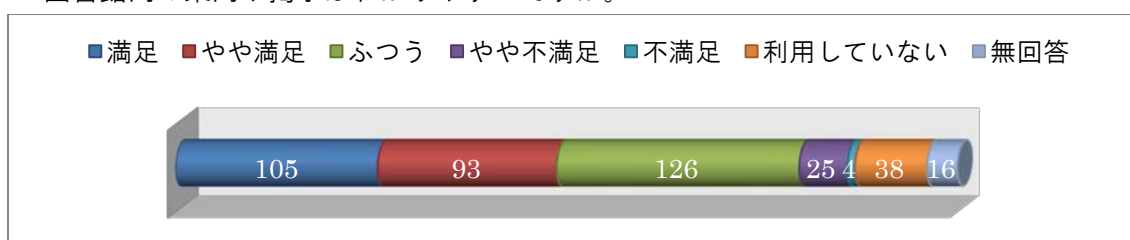
N. 必要な資料を自力で見つけられるようになっていきますか。



O. WEB から図書館サービスを利用できるようになっていますか。



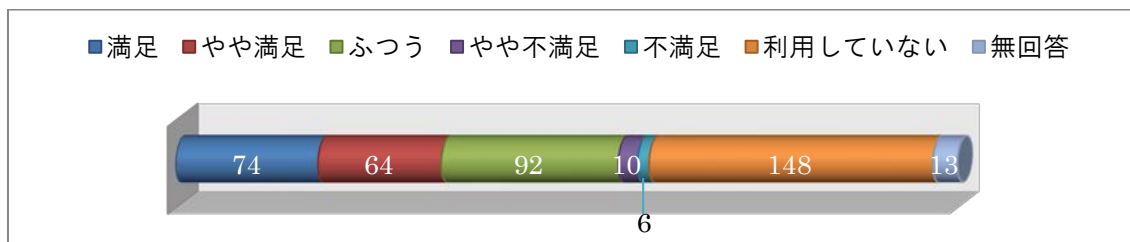
P. 図書館内の案内や掲示はわかりやすいですか。



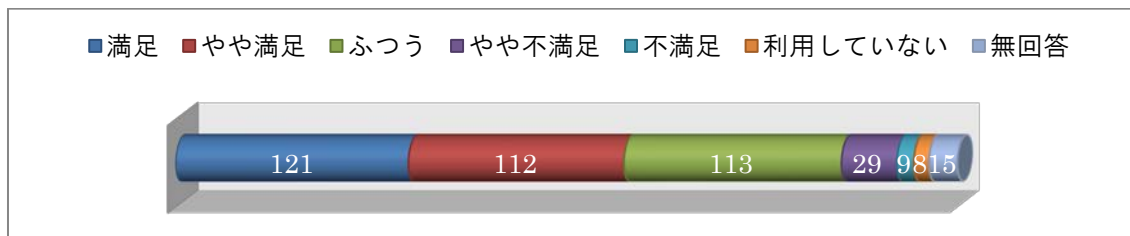
Q. 図書館ホームページは利用しやすいですか。



R. 図書館が行うガイダンスは充実していますか。



S. 窓口・図書館内での職員の対応はよいですか。



T. 職員は質問に答えられる知識を持っていましたか。



U. 図書館全般について満足されていますか。



[回答者について]

Q11. 次のうちから、あなたの所属を教えてください。

英米	116	1年生	76
ロシア	27	2年生	93
中国	27	3年生	84
イスパニア	38	4年生	97
国際関係	74	無回答	1
Ⅱ部英米	69		
		小計	351
大学院	9		
研究生	1		
科目等履修生	4		
卒業生	6		
教職員	13		
市民利用	11		
そのほか	2		
無回答	10		
		小計	56
		合計	407

※ 自由記入欄の回答も含めた集計結果を、2015年12月14日にホームページで公開。

2) アンケート用紙

2015-11-10 実施

神戸市外国語大学 学術情報センター（図書館）利用者アンケート 2015.11

みなさまにとってよりよい図書館にするためのアンケートです。ぜひ、ご協力ください。

■学術情報センター（図書館）の利用についてお尋ねします。

Q1. 図書館に入館される日数を教えてください。（〇は1つだけ）

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 週 1～2 日 | 3. 月 1～2 日 |
| 4. 年に数日以下 | 5. 今回が初めて | |

Q2. 図書館をよく利用される時間帯を教えてください。（〇は1つだけ）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 午前中（9:00-12:00） | 2. 昼休み（12:00-12:45） |
| 3. 午後（12:45-17:30） | 4. 夜間前半（17:30-19:30） |
| 5. 夜間後半（19:30-21:30） | 6. 決まっていない |

Q3. 図書館のどこを利用されることが多いですか。場所を教えてください。（〇はいくつでも）

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1. ラーニングcommonsにあるベンチ | 2. ラーニングcommonsのグループワークエリア |
| 3. ラーニングcommonsのパソコンエリア | 4. 第二閲覧室（閲覧室奥）のパソコンエリア |
| 5. 視聴覚ブース | 6. 閲覧室の机 |
| 7. 閲覧室の2階にある1人用机 | 8. 書庫にある1人用机（教員・院生のみが利用可能な個室） |

Q4. 次のうち、図書館にはどんな目的で来られていますか。（〇はいくつでも）

- | |
|---|
| 1. 図書を読んだり、借りたりするため |
| 2. 雑誌・新聞を読むため |
| 3. データベース・電子ジャーナルを使うため |
| 4. 視聴覚（DVD、CD、LD、ビデオ、海外放送）を見たり、聞いたりするため |
| 5. 図書館内の机で学習するため |
| 6. 図書館内にあるパソコン利用のため |
| 7. ILL、相互利用のため。（他大学から図書を借りたり、雑誌の複写物を取り寄せたりするため） |
| 8. 休憩や息抜き、時間つぶしのため |
| 9. そのほか（ <input type="text"/> ） |

Q5. 上の質問（Q4）の1～9のうち、あなたが最も重視されている目的はどれか教えてください。（1つだけ）

番

Q6. その最も重視されている目的は達成されていますか。（〇は1つだけ）

- | | | | |
|-----------|----------------|----------------|-------------|
| 1. 達成している | 2. だいたい達成されている | 3. あまり達成されていない | 4. 達成されていない |
|-----------|----------------|----------------|-------------|

Q7. 次のうち、図書館で充実して欲しいと思う空間はどんなものですか。（〇はいくつでも）

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 静かに集中して学習できる空間 |
| 2. 2人以上のグループで討議しながら学習できる空間 |
| 3. 語学学習・プレゼン練習・視聴覚の視聴など、音の出せる空間 |
| 4. 長時間くつろげる居心地のよい空間 |
| 5. パソコンが十分にあり、インターネットや資料作成ソフトが充実した空間 |
| 6. そのほか（ <input type="text"/> ） |

Q8. 上の質問（Q7）の1～6のうち、あなたが最も充実して欲しい空間はどれか教えてください。（1つだけ）

番

Q9. 図書館のFacebookやブログがあるのをご存知でしたか。（〇は1つだけ）

- | | | |
|-------------|-------------------|--------------|
| 1. 両方知っていた | 2. Facebookは知っていた | 3. ブログは知っていた |
| 4. 両方知らなかった | | |

裏に続きます

■学術情報センター（図書館）についておたずねします。

Q10. 図書館に対する満足度を教えてください。（○は行ごとに1つだけ）

		満足	やや満足	ふつう	やや不満足	不満足	利用して ない
A	図書館は快適で居心地がよいですか	1	2	3	4	5	6
B	机・椅子は使いやすいですか	1	2	3	4	5	6
C	グループで利用できる場所が整っていますか	1	2	3	4	5	6
D	必要な機能を備えたパソコンがありますか	1	2	3	4	5	6
E	学習, 研究に集中できますか	1	2	3	4	5	6
F	図書はそろっていますか	1	2	3	4	5	6
G	専門言語の資料はそろっていますか	1	2	3	4	5	6
H	雑誌はそろっていますか	1	2	3	4	5	6
I	データベースはそろっていますか	1	2	3	4	5	6
J	開館日は適切で利用しやすいですか	1	2	3	4	5	6
K	開館時間は適切で利用しやすいですか	1	2	3	4	5	6
L	貸出冊数, 貸出期間が適切ですか	1	2	3	4	5	6
M	図書・複写物を学内・学外を問わず取り寄せることができますか	1	2	3	4	5	6
N	必要な資料を自力で見つけられるようになっていきますか	1	2	3	4	5	6
O	WEBから図書館サービスを利用できるようになっていますか	1	2	3	4	5	6
P	図書館内の案内や掲示はわかりやすいですか	1	2	3	4	5	6
Q	図書館のホームページは利用しやすいですか	1	2	3	4	5	6
R	図書館が行うガイダンスは充実していますか	1	2	3	4	5	6
S	窓口・図書館内での職員の対応はよいですか	1	2	3	4	5	6
T	職員は質問に答えられる知識を持っていましたか	1	2	3	4	5	6
U	図書館全般について満足されていますか	1	2	3	4	5	

■最後にあなた自身についておたずねします。

Q11. 次のうちから、あなたの所属を教えてください。

1. 英米	2. ロシア	3. 中国	4. イスパニア
5. 国際関係	6. II部英米	7. 大学院	8. 研究生
9. 科目等履修生	10. 卒業生	11. 教職員	12. 市民利用
13. そのほか（			）

【Q11. で 1～6 を選ばれた方におたずねします】

Q11-2. あなたの学年を教えてください。

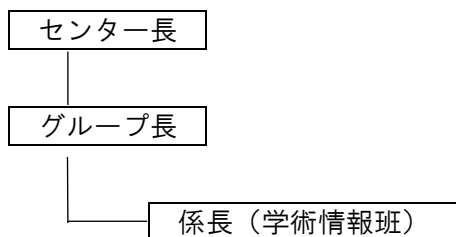
1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生	4. 4年生
--------	--------	--------	--------

自由記入欄：そのほか図書館へのご意見があればお願いいたします。

カウンター・出口ゲートの回収箱か、図書館職員へお渡しください。ご協力ありがとうございました。

11. 組織情報

1) 組織・事務分掌 2015年4月1日現在



庶務
 施設・設備の管理
 資料の選択, 収集, 受入, 整理, 保管
 資料の利用
 学術情報の受発信, 利用相談
 相互協力
 図書館情報ネットワークの維持・管理
 経営にかかわる企画, 調査, 研究, 評価
 機関リポジトリ

雇用形態別職員数の推移 5月1日現在 ()内は司書有資格者で内数

	学術情報班					情報メディア班					合計
	市派遣	固有	契約	人材派遣	小計	市派遣	固有	契約	人材派遣	小計	
2009年度	7(6)	0	5(4)	0	12(10)	2(1)	0	3(1)	1	6(2)	18(12)
2010年度	6(5)	0	5(4)	1(1)	12(10)	2(1)	0	3(1)	1	6(2)	18(12)
2011年度	6(5)	2(2)	4(2)	0	12(9)	2(1)	1(1)	1	2	6(2)	18(11)
2012年度	6(5)	2(2)	4(2)	0	12(9)	2(1)	1(1)	0	3	6(2)	18(11)
2013年度	6(5)	2(2)	1(0)	3(3)	12(10)	2(1)	1(1)	0	3	6(2)	18(12)
2014年度	6(5)	2(2)	1(0)	3(3)	12(10)	--	--	--	--	--	12(10)
2015年度	6(5)	2(2)	1(0)	3(3)	12(10)	--	--	--	--	--	12(10)

2) 蔵書・コレクション

特別文庫

① アフロ・アメリカ黒人文庫

1976年に「黒人研究会」の発起人のひとりであった故貫名美隆名誉教授の蔵書の一部が図書館に寄贈されたのを機に開設された。

文庫の特徴は、当初はアフリカ、アメリカの黒人文学書を中心にし、歴史、社会、経済に関する資料が多かったが、後には先住アメリカインディアン、日系を含むアジア系アメリカ人、カリブ周辺の住民に関する図書にまで収集が広がった。

1900年代初頭に黒人と白人の共存を主張した「有色人地位向上全国協会」の機関紙のバックナンバー47冊、黒人奴隷について州ごとの調査結果を示した『ジ・アメリカンスレイブ』全19巻などが特筆すべきコレクションとしてあげることができる。

文庫は和書1,000冊、洋書2,000冊で構成されている。

② エスペラント文庫

エスペラント文庫が本学図書館に設置された経緯は定かでない。本学カリキュラムに研究語学のひとつとしてエスペラント語が正式科目として位置づけられていたこと、エスペラント図書を多数著された故貫名美隆名誉教授の力があってのことと推測されている。

文庫にはエスペラント語の考案者でもあるザメンホフ博士が翻訳したシェークスピア『ハムレット』、シラー『群盗』など稀覯本に値するものも含まれている。

図書館刊行の目録には約1,500冊が収録されている。

寄贈による文庫

① 金田文庫：初代学長、金田近二氏寄贈

戦前の日本の植民地政策研究、移民政策研究、インド・東南アジア・中国を中心とする地域研究関係図書

② 中村文庫：中村賢二郎氏寄贈

商業英語、外国貿易実務関係図書

③ 打田文庫：打田稔氏寄贈

現代中国語図書、漢籍など

④ 団文庫：団忠夫氏寄贈

ラテンアメリカ関係のスペイン語図書

⑤ 三木記念文庫：財団法人三木記念会寄贈

オーストラリア・マレーシア・インドネシア諸国を中心とした太平洋文化圏研究に関する図書

⑥ 小西文庫：小西比左江、沼波美津子両氏寄贈

小西友七氏所蔵の英語学、語法研究、辞書編纂に関する図書

3) 図書館施設・設備



占有延床面積：3,300 m²

閲覧席 290 席

閲覧室： 108 席

第 2 閲覧室： 72 席(1F), 92 席(2F)

書庫内キャレル： 18 席

視聴覚ブース： 18 席(2 人席：4 5 人席：2)

蔵書検索(OPAC)端末： 9 台

データベース専用端末： 4 台

学内 LAN 専用マシン：

デスクトップ PC： 12 台(ラーニング・commons)

ノート PC： 32 台(第二閲覧室)

4) 関係諸規程

公立大学法人神戸市外国語大学学術情報センター規程

2007年4月1日

規程第103号

(趣旨)

第1条 この規程は、公立大学法人神戸市外国語大学組織規程(2007年規程第1号)に基づき、神戸市外国語大学学術情報センター(以下「学術情報センター」という。)について、基本的事項を定める。

(目的)

第2条 学術情報センターは、本学に必要な学術情報メディアと関連環境を整備し、本学構成員に提供することにより、本学における教育・研究を支援するとともに、地域の教育・文化の向上に貢献することを目的とする。

(施設)

第3条 学術情報センターに図書館を置く。

(組織及び運営)

第4条 学術情報センターに学術情報センター長を置く。学術情報センター長は、学術情報センターの事務を掌理し職員を指揮監督する。

2 学術情報センター長の選考に関する規程は、別に定める。

第5条 学術情報センターに関する重要事項は学術情報部会で審議する。

(利用)

第6条 学術情報センターの利用に関する規程は、別に定める。

(受贈・受託資料)

第7条 学術情報センターは、資料の寄贈を受け、または資料を受託することができる。

附 則

1 この規程は、2007年4月1日から施行する。

2 神戸市外国語大学図書館規程(2007年4月規程第43号)は、廃止する。

附 則

この規程は、2010年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2014年4月1日から施行する。

公立大学法人神戸市外国語大学図書管理規程

2007年4月1日

規程第100号

(目的)

第1条 この規程は、公立大学法人神戸市外国語大学固定資産管理規程第2条第2項の規定に基づき、公立大学法人神戸市外国語大学における図書の適正な管理その他必要な事項を定めるものとする。

(図書の定義)

第2条 この規程における図書とは、印刷その他の方法により複製した文書または図画、もしくは電子的方法、磁気的方法その他の方法により文字、映像又は音を記録した物品として管理が可能なもので、教育又は研究の用に供するもの（使用予定期間が1年未満のものを除く。）をいう。

(管理責任者)

第3条 図書の管理責任者（以下「図書管理責任者」という。）は、学術情報センター長とする。

(取得)

第4条 図書を取得した場合は、図書管理責任者は、速やかに受入手続を行わなければならない。

(取得価額)

第5条 図書の取得価額は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 購入した図書は、購入代価及び付随費用
- (2) 寄附により取得した図書は、定価又は同種の図書を参考とした見積額（見積りが困難な場合は、備忘価額）
- (3) 雑誌等を合冊製本して図書とする場合 原則として、当該雑誌等の購入代価及び合冊製本に要した経費
- (4) 製作による場合 その製作に要した経費

(寄贈)

第6条 図書の寄贈について受入れをする場合は、所定の手続を経なければならない。

(図書の管理事務)

第7条 図書管理責任者は、図書の増減及び現在高を明らかにするために図書原簿を作成し、保管しなければならない。

(受入)

第8条 図書の受入れをするときは、図書原簿に記録することにより登録番号を与え、図書にその登録番号を表示しなければならない。

(保管および管理責任)

第9条 図書管理責任者は、登録した図書について、所定の場所に保管し責任をもって管理しなければならない。ただし、貸出等により利用中の図書については、利用者が管理責任を負うものとする。又、教員専用図書については、当該教員が管理責任を負うものとする。

(点検)

第10条 図書管理責任者は、第8条の規定により登録した図書の管理について、定期的に点検を行うものとする。

(登録の抹消)

第11条 図書管理責任者は、資産として登録されている図書が次の各号のいずれかに該当する場合は、登録を抹消することができる。

- (1) 破損又は汚損がはなはだしく、補修不能な図書

- (2) 第10条に定める点検の結果、滅失したと認められた図書
- (3) 災害、盗難等により滅失した図書
- (4) 保存の必要がないと認められた図書
- (5) その他図書管理責任者が登録抹消を適当と認めた図書

(処分手続)

第12条 図書管理責任者は、登録を抹消する図書のうち現存するものについて廃棄、贈与又は売却のうちから取扱方法を決定する。

(財産管理者への報告)

第13条 図書管理責任者は、決算時等必要に応じ、図書の取得及び除却の状況等を含め、図書の保管状況を財産管理者に報告するものとする。

(その他)

第14条 この規程に定めるもののほか、図書の管理に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、2007年4月1日から施行する。

公立大学法人神戸市外国語大学学術情報センター図書等利用規程

2007年4月1日

規程第104号

(趣旨)

第1条 この規程は、公立大学法人神戸市外国語大学学術情報センター規程第6条に基づき、学術情報センターの図書、逐次刊行物、視聴覚資料その他の学術情報（以下「図書等」という。）の利用について必要な事項を定める。

(利用の対象となる図書等)

第2条 この規程により利用できる図書等は、学術情報センターで所蔵するものとする。

2 学術情報センター以外で所蔵する図書等の利用については学術情報センターが別に定める。

(利用者の範囲)

第3条 図書等を利用できる者は、次に掲げる者とする。

- (1) 本学教職員
- (2) 本学大学院学生
- (3) 本学学生
- (4) 国内留学生
- (5) 本学客員研究員

2 前項に規定する者のほか、次に掲げる者は本学の利用に支障のない限り、学術情報センター長の許可を得て許可する範囲内で図書等を利用することができる。

- (1) 本学の卒業生
- (2) 図書館間相互協力貸借協定による者
- (3) 学術研究の目的をもって学術情報センターの利用を希望する大学等学術研究機関に所属する者
- (4) その他学術情報センター長の許可を得た者

(利用の方法)

第4条 図書等の利用の方法は、次の通りとする。

- (1) 館内利用
- (2) 帯出利用
- (3) 参考業務
- (4) 資料の複写
- (5) 資料相互利用
- (6) その他館内施設および機器等の利用

2 学術情報センター長は、必要があると認めるときは、前項の利用を制限し、又は禁止することができる。

(図書等を利用できる時間)

第5条 図書等を利用できる時間は、月曜日から金曜日までは午前8時40分から午後9時30分まで、土曜日は午前10時から午後6時までとする。ただし、春季、夏季及び冬季休業期間中の平日は午前9時から午後4時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、学術情報センター長が必要と認めるときは、臨時に時間を延長または短縮することができる。

(図書等を利用できない日)

第6条 学術情報センターの図書等を利用できない日は、次の通りとする。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- (3) 曝書期間
- (4) 蔵書点検等に必要な期間
- (5) 年末年始
- (6) 春季、夏季及び冬季休業期間中における土曜日

2 前項の規定にかかわらず、学術情報センター長が必要と認めるときは、臨時に休館日を定めることができる。

（利用の停止等）

第7条 学術情報センター長は、別に定める施行規則等に違反した者に対し、図書等の利用を停止し、又は禁止することができる。

（損害賠償）

第8条 学術情報センターの機器、施設を滅失若しくは毀損したとき、又は資料を汚損若しくは紛失したときは、原状回復又は損害賠償の責を負う。

（規程の変更）

第9条 この規程は、教育研究評議会の議を経て変更することができる。

（規程の施行規則）

第10条 この規程に定めるもののほか、学術情報センターの利用に関し必要な事項は、学術情報センター長がこれを定める。

附 則

- 1 この規程は、2007年4月1日から施行する。
- 2 神戸市外国語大学図書館利用規程（2007年4月規程第81号）は廃止する。

附 則

この規程は、2009年8月1日から施行する。

附 則

この規程は、2015年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2016年4月1日から施行する。

神戸市外国語大学学術情報部会規程

2010年4月1日

規程第2号

(設置)

第1条 神戸市外国語大学教育研究評議会規程第8条第1項の規程に基づき学術情報部会（以下「部会」という。）を設置する。

(審議事項)

第2条 部会は、学術情報センター（以下「センター」という。）に関する、以下の事項について審議する。

- (1) 資料の選択・収集・保存に関する事項
- (2) 情報発信・機関リポジトリに関する事項
- (3) 利用サービスの向上に関する事項
- (4) 地域貢献・市民開放に関する事項
- (5) その他、センターの運営に関する重要な事項

(組織)

第3条 部会は、次の委員で組織する。

- (1) センター長
 - (2) 各学科・グループから選出された教員 7名
英米・ロシア・中国・イスパニア・国際関係学科から各1名
法経商・総合文化グループから各1名
 - (3) センターグループ長
 - (4) その他センター長が必要と認めた者
- 2 前項第2号に規定する委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。
- 3 委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(部会長)

第4条 部会に部会長をおき、センター長を充てる。

- 2 部会長は、部会を招集し、その議長となる。
- 3 部会長に事故があるときは、あらかじめ部会長が指名した委員が、その職務を代行する。

(議事)

第5条 部会は、委員の過半数の出席により成立する。

- 2 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第6条 部会長は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求めて説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 部会の庶務は、センターにおいて行う。

(雑則)

第8条 この規程に定めるもののほか、部会の運営に関し必要な事項は、部会が定める。

附 則

この規程は、2010年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2011年4月1日から施行する。

(目的)

- 1 この指針は、公立大学法人神戸市外国語大学（以下「本学」という。）において運用する神戸市外国語大学機関リポジトリ（以下「リポジトリ」という。）の運用方針を定めることを目的とする。

(定義)

- 2 この指針において「リポジトリ」とは、本学の教育研究活動において作成された成果を電子的に収集し、恒久的に蓄積・保存し、学内外に無償で発信・提供することにより、教育・研究の発展に資するとともに、広く社会に対し貢献することを目指すシステムをいう。

(管理運営)

- 3 リポジトリの管理・運営は、学術情報センター（以下「センター」という。）が行う。

(登録者)

- 4 リポジトリに登録できる者（以下「登録者」という。）は、次のとおりとする。

- (1) 本学に在籍する又は在籍したことのある教職員及び大学院生
- (2) 本学の学部・学科コース・研究科・研究所・センター等の各組織、又はそれらを母体とする団体
- (3) 本学内に事務局がある、又は(1)に該当する者が委員や代表を務める団体
- (4) その他、学術情報センター長（以下「センター長」という。）が特に認めた者

(登録対象)

- 5 登録対象は以下の要件を満たすものとする。

- (1) リポジトリに登録・蓄積・保存（以下「登録」という。）する範囲は、本学において作成された別表に掲げる教育・研究成果物（以下「成果物」という。）とする
- (2) 公開に当たって、法令上、社会通念上、及びセキュリティ上問題が生じないもの
- (3) ネットワークを通じて配信できること
- (4) その他、センター長が適当と認めたもの

(登録手続き)

- 6 登録者は、自らが作成又は作成に関わった成果物について、別に定める手続きにより、その登録作業をセンターに依頼することができる。

(登録された成果物の利用)

- 7 センターは、リポジトリに登録された成果物を次のとおり利用する。

- (1) 当該成果物を複製し、リポジトリを構成するサーバに格納する。
- (2) 前記の複製物をネットワークを通じて不特定多数に無償で公開又は送信する。
- (3) 保存・利用・送信の便宜のために必要に応じて媒体変換を行う。

- 8 センターは、リポジトリに登録された成果物の利用について、前項に掲げる利用方法以外による利用は行わない。

(著作権の周知)

- 9 センターは、ネットワークを通じて成果物を利用するものに対し、著作権法を遵守するよう周知する。

(成果物の著作権と利用許諾)

- 10 リポジトリに登録し公開する成果物について、著作権が複数の者に帰属している場合、登録者は、項目7に掲げる利用について、他の著作権者の許諾を得ておかなければならない。

- 11 リポジトリに登録された成果物の著作権は、著作権者の元に留保される。

(成果物の削除)

12 センターは、次のいずれかに該当する場合は、登録された成果物を削除又は非公開化することができる。

(1) 登録者から削除又は非公開の申請があった場合

(2) 他者に帰属する著作権，所有権等を侵害する，又は社会的にみて著しく不適切な内容を含むと，学術情報部会において認められた場合

(免責)

13 本学は、登録された成果物を利用することによって生じた利用者のいかなる損害・不利益についても、一切責任を負わないものとする。

(その他)

14 この指針に定めのない事項については、センター長が別に定める。

附 則

この規程は、2012年4月1日から施行する。

別表（項目5関係）

種 別	対象となる成果物
紀要論文	紀要類に掲載された論文
学位論文	本学に提出された博士論文，修士論文
研究報告書	ワーキングペーパー，ディスカッションペーパー，研究報告・調査報告（科研費等の助成金による研究成果の報告書等）
学術雑誌論文	各種学術団体等が発行する学術雑誌，研究会誌等に掲載された論文
会議資料	会議録・予稿集に掲載された論文，発表資料，ポスター等
教育資料	授業，講習会などで用いる資料，配布資料（講義ビデオなど動画も含める）
書籍	全部又は一部
その他	

* 大学院生の成果物については、指導教官の承認を得ることとする。

神戸市外国語大学学術情報センター図書館利用規則

2013年4月1日
学術情報センター長決定
2014年11月4日改定

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、神戸市外国語大学学術情報センター図書等利用規程(以下「利用規程」という。)第10条に基づき、神戸市外国語大学学術情報センター図書館(以下「図書館」という。)の利用について必要な事項を定めるものとする。

(利用者の範囲)

第2条 利用規程第3条第1項第1号に掲げる「本学教職員」には、非常勤講師、非常勤職員、名誉教授及びこれに準じる者を含めるものとする。

2 利用規程第3条第1項第2号に掲げる「本学大学院学生」には、研究生、研修員、特別聴講学生及びこれに準じる者を含めるものとする。

3 利用規程第3条第1項第3号に掲げる「本学学生」には、科目等履修生、外国人交流学生、特別聴講学生及びこれに準じる者を含めるものとする。

4 利用規程第3条第1項第4号に掲げる「国内留学生」とは、神戸市外国語大学国内留学生の受入に関する規程(2007年4月規程第59号)第2条に規定する者をいう。

5 利用規程第3条第1項第5号に掲げる「本学客員研究員」とは、神戸市外国語大学客員研究員に関する規程(2007年4月規程第77号)第2条に規定する者をいう。

6 利用規程第3条第2項第1号に掲げる「本学の卒業生」には、大学院修了生及びこれに準じるものを含めるものとする。

第2章 図書館カード

(図書館カードの交付)

第3条 図書館を利用する者に対し、図書館カードを交付する。

(図書館カード交付の範囲)

第4条 図書館カードの交付を受けることができる者は、利用規程第3条に掲げた者とする。

(図書館カードの交付)

第5条 図書館カードの交付を受けようとする者は、カード申請書を学術情報センター長(以下「センター長」という。)に提出しなければならない。ただし、本学の教職員証又は学生証の交付を受けた者は、それをもって図書館カードの交付を受けたものとする。

(図書館カードの有効期間)

第6条 図書館カードの有効期間は、次表のとおりとする。

区 分	有効期間
本学教職員 本学大学院学生 本学学生 国内留学生 本学客員研究員	本学に在職又は在籍している期間(名誉教授は、称号が授与されている期間)
本学の卒業生	図書館カードを交付した日の属する年度の末日までの期間

(図書館カードの取り扱い)

第7条 図書館を利用するときは図書館カードを携帯し、図書館職員の求めに応じ、これを提示しなければならない。

2 図書館カードの利用者は、次の各号を守らなければならない。

- (1) 図書館カードを譲渡又は貸与してはならない。
- (2) 図書館カードを紛失、破損若しくは汚損したとき、又は氏名若しくは住所に変更があったときは、速やかに届け出なければならない。
- (3) 前号による届け出をした者で図書館カードの再交付を希望する者は、所定の手続きを経るものとする。

第3章 館内利用

(書庫の図書等の利用)

第8条 書庫の図書等を利用しようとする者は、所定の手続きを経るものとする。

(貴重図書の利用)

第9条 貴重図書を利用しようとする者は、事前に所定の手続きを行い、センター長の許可を得なければならない。

第4章 帯出利用

(帯出利用の手続)

第10条 図書等の帯出利用を受けようとする者は、図書館カードを提示し所定の手続きを行うものとする。

(帯出制限)

第11条 次の図書等は、帯出することができない。ただし、特別の事由がある場合は、センター長が許可した者に限り、センター長が定める一定期間帯出することができる。

- (1) 貴重図書
- (2) 視聴覚資料
- (3) 電子媒体資料
- (4) 寄託図書(卒業論文、修士論文等)

2 次の図書等は、本学教職員に準じるものにとり、センター長の許可を得て帯出することができる。

- (1) 参考図書
- (2) 逐次刊行物(最新刊、特に指定したものは除く)

(帯出の冊数及び期間)

第12条 帯出することのできる図書等の冊数及び期間は、次表のとおりとする。

区 分	冊 数	期 間	備 考
本学教職員 客員研究員	30 冊	12 週間	逐次刊行物は 5 冊 1 週間
本学大学院学生 国内留学生	20 冊	4 週間	
本学学生	10 冊	2 週間	
本学の卒業生	5 冊	2 週間	

2 センター長は、次の各号の一に該当する場合は、前項の規定にかかわらず冊数を増加し、又は期間を延長することができる。

- (1) 春季、夏季及び冬季休業期間にかかる特別貸出期間

(2) 特別の研究のため必要と認める場合

(帯出図書の手扱い)

第 13 条 図書の帯出者は、次の各号に定めるところを守らなければならない。

(1) 帯出した図書等は、期間内に返却しなければならない。

(2) 帯出した図書等は、いかなる場合も転貸してはならない。

(3) 本学教職員の身分を失ったとき、又は本学大学院学生、学生が退学若しくは除籍処分を受けたときは、直ちに帯出中の図書等を返却しなければならない。

(帯出利用の停止)

第 14 条 前条第 1 号、第 2 号に違反した者は、次の定めるところにより資料の帯出利用を停止する。

(1) 期間を超えて返却した場合には、返却した日から起算して期間を超えた日数の間、帯出利用することができない。

(2) 前号の規定違反を繰返す者については、図書館の利用を停止することができる。

第 5 章 参考業務

(相談及び調査)

第 15 条 利用者は、教育若しくは研究上に必要な資料の利用についての相談、又は文献の書誌事項、資料の所在調査及び事項調査等を図書館に依頼することができる。

第 6 章 資料の複写

(資料の複写及び制限)

第 16 条 図書等を複写しようとする者は、複写申込書をセンター長に提出しなければならない。

2 前項の複写申込書の提出があったときは、著作権法(昭和 45 年法律第 48 号)に基づき適法な範囲で図書等の複写を行い、又は条件を付して図書等を複写させることができる。ただし、次の図書は、複写することができない。

(1) 寄託図書のうち、寄託の条件として複写を禁止しているもの

(2) その他特にセンター長が指定するもの

(複写の費用)

第 17 条 複写に要する費用は、申込者が負担する。

(著作権に関する責任)

第 18 条 資料の複写に関する著作権法上の責任は、申込者において負う。

第 7 章 資料相互利用

(資料相互利用)

第 19 条 本学教職員、本学大学院学生及び本学学生は、他大学図書館等との相互貸借要項及び指針等に従い、現物貸借、文献複写及び訪問利用の依頼を行うことができる。ただし、非常勤講師については、現物貸借及び訪問利用は利用できない。

(他大学図書館等からの貸借・訪問利用の依頼)

第 20 条 図書館は、他大学図書館等から図書等の利用依頼があった場合は、本学における教育又は研究上に支障のない限り、これを許可することができる。

第 21 条 前条による利用の依頼があっても、次の各号に該当する資料は、対象から除外する。

(1) 教員専用図書として購入され教員の保管下にある資料

(2) その他センター長が指定する資料

第 22 条 現物貸借で一機関に対する貸出冊数及び期間は、次のとおりとする。ただし、センター長が特に必要と認めるときは、この限りではない。

- (1) 冊数 5冊以内
- (2) 期間 搬送等に要する日数を含めて1月以内
(文献複写の受託)

第23条 図書館が受託する文献複写の手続きについては、別に定める。

(現物貸借図書の複写)

第24条 利用者は、現物貸借で借り受けた図書を「図書館間協力における現物貸借で借り受けた図書の複製に関するガイドライン」(平成18年1月1日社団法人日本図書館協会、国公立大学図書館協力委員会、全国公共図書館協議会策定)に従い、図書館職員の指示のもと、図書館が指定する複写機により、図書の一部を利用者一人につき1部複写することができる。

2 前項の規定にかかわらず、図書を貸し出した図書館(以下「貸出館」という。)が国立国会図書館のときには、図書館職員が、図書館が指定する複写機により、図書の一部を利用者一人につき1部複写をしたうえで、利用者に提供するものとする。この場合の複写にかかる料金は、第23条に基づき決めた定めを準用する。

3 前二項において、貸出館が事前に複写を禁止したときには、借り受けた図書を複写してはならない。

4 本条による複写を行うときには、利用者は、事前に様式第1号をセンター長に提出しなければならない。

(相互利用の費用)

第25条 資料相互利用に要する費用は、すべて利用者が負担しなければならない。

(神戸研究学園都市大学図書館との相互利用)

第26条 神戸研究学園都市大学図書館相互利用については、「神戸研究学園都市大学図書館相互利用直接貸出実施要綱」による。

(神戸市立図書館との相互貸借)

第27条 神戸市立図書館との相互貸借については、「神戸市立図書館と神戸市外国語大学学術情報センター間の相互貸借実施に伴う協議事項」による。

(国立国会図書館送信資料の利用)

第28条 国立国会図書館資料利用規則(平成16年国立国会図書館規則第5号)第5章の2の規定により国立国会図書館より送信を受けた資料の利用については、別に定める。

第8章 館内施設・機器等の利用

(館内施設の利用)

第29条 AVブース又はマイクロ閲覧室の設備を利用しようとする者は、所定の手続きを経るものとする。

2 マイクロリーダープリンターの利用にかかる費用については、次表の定めるところにより、申込者が実費負担するものとする。

種別	対象者	色	大きさ	1枚の複写料
マイクロフィルムの プリントアウト	本学大学院生 本学学生	モノクロ	B5判・A4判	25円
	学外者※1			35円

※1 学外者とは、本学教職員、本学大学院学生及び本学学生以外の利用者

(機器等の利用)

第30条 図書館内の情報機器を利用する場合は、「公立大学法人神戸市外国語大学情報資産運用・管理規程」(2011年8月規程第1号)及び「公立大学法人神戸市外国語大学情報資産利用規程」(2011年8月規程)

程第2号)の定めるところに従う。

第9章 損害賠償

(届出義務)

第31条 図書等を汚損又は紛失した者は、図書紛失・汚損届を提出しなければならない。

(賠償の決定)

第32条 センター長は、図書紛失・汚損届を受け、紛失状況及び損傷の程度を考慮の上、賠償の決定を行う。

(利用制限)

第33条 賠償する者は、賠償が完了するまでの期間、利用規程第4条に規定する帯出利用等の利用について制限を受けるものとする。

(賠償方法)

第34条 賠償の方法は、現物賠償により行う。ただし、センター長が、現物賠償が不可能又は代物若しくは金銭による賠償が適当と判断する場合は、センター長の指定する代物又は相当の金銭を納めることにより行う。

(賠償免除)

第35条 センター長は、以下の場合で、やむを得ない事由があると認めるときは、所定の手続きを経てその責任を免除することができる。

- (1) 災害(火災、水害、地震等)による場合
- (2) 盗難にあった場合(警察に被害の届出をしたものに限る。)
- (3) その他センター長が認めた場合

(賠償完了)

第36条 賠償は、賠償図書の納入又は賠償金の支払いをもって完了するものとする。

2 賠償した者は、賠償完了後、いかなる不利益も蒙らないものとする。

(賠償後の図書等の取り扱い)

第37条 損害賠償が完了した場合、いかなる理由があっても賠償した図書又は賠償金の返還はしないものとする。

2 賠償完了後、賠償した者から申し出がある場合、汚損又は紛失した当該図書を譲渡することができる。

附 則

この規則は、2013年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、2014年1月7日から施行する。

附 則

この規則は、2014年11月4日から施行する。

神戸市外国語大学学術情報センター図書館文献複写要項

2013年4月1日

学術情報センター長決定

(趣旨)

第1条 この要項は、神戸市外国語大学学術情報センター図書等利用規則第23条に基づき、資料相互利用における図書館が受託する文献複写の手続きについて必要な事項を定めるものとする。

(複写の目的)

第2条 文献の複写は、教育又は研究の用に供することを目的とする場合に限り受託することができる。

2 文献の複写は、神戸市外国語大学学術情報センター図書館に所蔵する図書等について行うものとする。

(依頼の対象者)

第3条 文献の複写を依頼することができる者は、次の各号のいずれかに該当する機関又は施設の所有者又は管理者とする。

- (1) 国立情報学研究所が実施する ILL 文献複写等料金相殺サービス加入機関
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条の大学又は高等専門学校に設置された図書館及びこれに類する施設
- (3) 大学等における教育に類する教育を行う教育機関で当該教育を行うにつき学校教育法以外の法律に特別の規定があるものに設置された図書館及びこれに類する施設(国又は地方公共団体又は民法第34条の法人が設置するものに限る。)
- (4) 学術の研究を目的とする研究所、試験所その他の施設で法令の規定によって設置されたものに設置された図書館及びこれに類する施設(国又は地方公共団体又は民法第34条の法人が設置するものに限る。)
- (5) 図書館法(昭和25年法律第118号)第2条第1項に規定する図書館
- (6) 学校図書館法(昭和28年法律第185号)第2条に規定する学校図書館
- (7) 国立国会図書館法(昭和23年法律第5号)第1条に規定する国立国会図書館
- (8) 文部科学大臣が小学校、中学校又は高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設に設置された図書館及びこれに類する施設
- (9) その他学術情報センター長(以下「センター長」という。)が認めるもの

(複写の申込み)

第4条 文献の複写を依頼しようとする者は、申込書をセンター長に提出して、その承認を得なければならない。

2 センター長は、文献の種類によっては、前項の承認をしないことがある。

(複写料金の納付)

第5条 前条第1項の承認を得た者は、文献の複写料金を納付しなければならない。

- 2 文献の複写料金は、別表に規定する複写料及び複写物の送料を合算した額とする。
- 3 第3条第1項第1号に掲げるものについては、国立情報学研究所が実施する ILL 文献複写等料金相殺サービスの規程により支払うものとする。
- 4 文献の複写料金を支払う者は、料金の額及び支払期限を厳守しなければならない。
- 5 納付された複写料金は、還付しない。

附 則

この要項は、2013年4月1日から施行する。

別表

種 別	色・大きさ	複写料
電子複写方式	モノクロ・A3判以下	35円
電子ジャーナル・CD-ROM等プリントアウト	モノクロ・A4判以下	35円
マイクロフィルムプリントアウト	モノクロ・A4判以下	35円

神戸市外国語大学学術情報センター市民利用制度実施要綱

2007年11月7日制定

2013年4月1日改正

(趣旨)

第1条 この要項は、神戸市外国語大学学術情報センター(以下「学術情報センター」という。)の市民利用制度に関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 この制度は、本学における教育又は研究に支障のない範囲での学術情報センターの利用を通じて、市民の生涯学習に貢献することを目的とする。

(利用資格)

第3条 この制度を利用できる者は、次の各号の一に該当する満18歳以上の者とする。ただし、大学受験のための利用者は除外する。

- (1) 神戸市内に居住する者
- (2) 神戸市内の事業所等に勤務する者
- (3) その他学術情報センター長が認めた者

(利用者登録)

第4条 この制度の利用を希望する者は、登録に必要な書類を添えて学術情報センター長(以下「センター長」という。)に申請しなければならない。

- 2 センター長は、申請者を適格と認めたときは、利用者を登録し、利用者カードを交付する。
- 3 利用者カードの有効期限は、交付日から1年とする。

(登録料)

第5条 この制度の利用を希望する者は、次の各号に該当する場合、登録料として500円を支払うものとする。

- (1) 利用者登録を行なう場合
- (2) 有効期限を超えて再登録する場合
- (3) 紛失又は破損等で利用者カードを再発行する場合

(利用期間)

第6条 この制度による利用可能日は、学術情報センター開館中の土曜日並びに夏季、冬季及び春季の休業期間とする。ただし、学術情報センター長が必要と認めた場合はこれを変更することがある。

(利用方法等)

第7条 この制度による利用者は、学術情報センター所蔵資料の館内閲覧、館外貸出(5冊以内かつ2週間以内)及び複写(有料)の各サービスが利用できる。

- 2 その他の資料の利用及び関係諸施設・設備の利用については、神戸市外国語大学学術情報センター図書等利用規程(2007年4月規程第104号)による。

(雑則)

第8条 この制度について、この要項に定めのない事項については、学術情報センターの諸規定を準用する。

附 則

この要綱は、2007年12月1日から施行する。

附 則

この要綱は、2013年4月1日から施行する。

神戸市外国語大学学術情報センター-国立国会図書館送信資料利用要項

2014年1月7日
学術情報センター長決定

(趣旨)

第1条 この要項は、神戸市外国語大学学術情報センター図書館利用規則第27条に基づき、国立国会図書館資料利用規則（平成16年国立国会図書館規則第5号）第5章の2の規定により送信を受けた資料の利用について、必要な事項を定めるものとする。

(利用者の範囲)

第2条 送信を受けた資料を利用できる者は、神戸市外国語大学学術情報センター図書等利用規程第3条第1項に掲げる次の者とする。

- (1)本学教職員
- (2)本学大学院学生
- (3)本学学生
- (4)国内留学生
- (5)本学客員研究員

(利用方法)

第3条 送信を受けた資料の利用方法は、閲覧並びに複写物の作成及び提供とする。

(閲覧利用)

第4条 送信を受けた資料を閲覧しようとする者は、「国立国会図書館送信資料閲覧申込書」（様式第1号）をセンター長に提出し、閲覧室内の所定の機器で利用することができる。

2 閲覧利用に必要な識別番号、又は暗証番号は職員が管理する。

(複写利用)

第5条 送信を受けた資料の複写を依頼しようとする者は、「国立国会図書館送信資料複写申込書」（様式第2号）をセンター長に提出しなければならない。

2 前項の申込書の提出があったときは、申込者が第2条に該当する者であること、著作権法(昭和45年法律第48号)に基づき適法な範囲であることを確認の上、事務室内の所定の端末で職員が複写物を作成し、申込者に提供する。

3 複写物作成に必要な識別番号、又は暗証番号は職員が管理する。

4 申込者は、次表に規定する複写料金を納付しなければならない。

種別	色	大きさ	1枚の複写料
プリントアウト	モノクロ	A3判以下	35円
	カラー	B5判・A4判	75円
		A3判	105円

5 納付された複写料金は、還付しない。

(著作権に関する責任)

6 資料の複写に関する著作権法上の責任は、申込者が負う。

附則

この要項は、2014年1月7日から施行する。

5) 沿革

年	月	
1949	2	神戸市外国語大学開設が認可される
1951	7	図書館規程の制定
1956	5	図書館建設工事に着工
1958	5	図書館創設
1959	4	図書館落成記念式典
1968	4	書庫を2層に増築
1970	4	開架図書室の新設
	4	ラトビア共和国科学アカデミー基礎図書館と図書交換協定を締結
	7	市民開放の実施
	11	図書館実態調査の実施
1971	9	中村文庫の設置
	○	提案箱設置, 希望図書制度の実施
1972	7	図書館実態調査報告書発行
	9	三木記念会より「三木記念文庫」設置の申し出あり
1974	1	外大図書館長選考規程制定
	9	図書館運営委員会に「神戸市外国語大学図書館改善要項」を提示
1975	10	紀要等大学刊行物が研究所から図書館に移管, 開架室での利用開始
1976	12	大学移転計画発表
	○	アフロ・アメリカ黒人文庫設置
	○	団文庫設置
1977	○	打田文庫設置
1978	○	天津外国語学院との図書交換開始
1981	2	「総合計画委員会」の第二分科会において大学移転に伴う図書館棟の検討が開始
1983	11	上海外国語学院との図書交換開始
1985	1	図書館竣工
1986	2	「外大図書館規程」「外大図書館利用規程」「外大図書館運営委員会規程」制定
	4	「図書館利用規程」の改正 貸出冊数制限の緩和, 利用可能資料の増加
	7	南開大学と図書交換に関する協定締結が承認
1987	7	図書館の市民開放を再開
1988	11	電算機導入準備委員会が「電算機システム導入に関する調査報告書」提出
1989		楠ヶ丘文庫設置
1990	4	「神戸研究学園都市大学連絡協議会」にて「図書館部会」の設置が決定
	8	BDS 導入
1991	9	図書館報「AD ALTIORA SEMPER」創刊
	9	「神戸研究学園都市大学連絡協議会図書館部会の発足
	10	「島尾敏雄文学展」と記念講演会「島尾敏雄と神戸」の開催
1992	8	森田文庫設置
1993	6	「神戸市図書館情報ネットワーク研究会」発足
1994	3	「神戸市図書館情報ネットワーク研究会」から調査報告書提出
	3	「打田文庫目録」第1冊刊行
	4	図書館業務電算化の基本調査に着手
	4	ハンガリー科学アカデミー図書館との雑誌交換開始
1995	1	阪神淡路大震災発生
	2	図書館利用再開
	3	学内 LAN 敷設
	10	図書館業務の電算化 「図書館利用規程」改正
	10	「学内 LAN 運営規程」制定
1995	12	学内 LAN 利用の開始
	12	学術情報センターILL (図書館間相互貸借) に加盟
1995	○	CD-ROM 提供開始
1997	4	土曜日の利用時間が 13 時-21 時から 10 時-17 時に変更

- 1997 ○ WWW 利用可能マシンの設置
- 1998 1 雑誌検索マシンの設置
- 1998 4 神戸研究学園都市大学連絡協議会加盟大学の図書直接貸出が教員を対象に開始される
 - キーワード検索マシンの設置
- 2000 4 職制改正により、研究所の視聴覚教育係と統合し「図書館情報管理サービス係」となる
- 2001 1 「神戸市図書館情報ネットワークシステム」システム更新
- 1 NACSIS 新 CAT 対応、インターネット・携帯電話からの蔵書検索が可能に
- 2001 6 神戸市内の公共図書館との相互貸借サービス開始
 - 地方自治情報センターから「地方公共団体優秀情報処理システム」として表彰される
- 2002 5 OPAC による予約受付開始
- 10 秋季図書館ガイダンスの実施
 - 「よくある質問」の配布開始
- 2003 ○ 神戸研究学園都市大学連絡協議会加盟大学の図書直接貸出の対象が院生まで拡大される
- 2004 10 洋雑誌のオンライン版（オンラインジャーナル）の提供開始
 - 神戸研究学園都市大学連絡協議会加盟大学の図書直接貸出の対象が学生まで拡大される
- 2005 4 閲覧席 40 席増設
- 6 ILL メール通知サービス開始
- 2006 1 新図書館業務クライアント、OPAC 稼動 WebOPAC 予約可能に
- 3 入退館システム導入
- 4 図書館の組織変更「学術情報係」「情報メディア係」の 2 係に
- 12 「司書のおすすめ」開始
- 2007 4 「学術情報センター」に改称
- 11 ILL 相殺システムに参加
- 12 利用を拡充した「図書館市民利用制度」の開始
- 2008 2 空調設備改修
- 4 パスファインダー「infosheet」発行
- 8 閲覧室拡張工事開始
- 2009 4 土曜日の利用時間を 18 時まで延長
- 4 閲覧室増築工事完成 閲覧席増設 視聴覚ブース移設完成
- 6 ゼミガイダンスの開始
- 6 図書館 Web サイトのリニューアル
- 2010 4 学術情報部会の設置
- 7 館報 32 号よりリニューアル発行
年次報告発行
- 2011 3 第二閲覧室 1 階に無線 LAN 敷設 ノートパソコン 24 台、プリンタ 3 台配置
- 3 小西文庫設置
- 10 ビブリオバトル開催
- 11 選書ツアー センター長茶話会実施
- 11 機関リポジトリ設置について教授会で承認
- 12 NII に JAIRO Cloud の利用を申請し承認される
- 2012 1 リポジトリワークショップ開催
- 2 「公立大学法人神戸市外国語大学学術情報リポジトリ運用指針」が教授会で承認
第二閲覧室 1 階にノートパソコン 8 台、プリンタ 1 台追加 パソコン 32 台、プリンタ 4 台に
- 3 BDS、入退館ゲート入れ替え
- 4 「公立大学法人神戸市外国語大学学術情報リポジトリ運用指針」施行
- 5 JAIRO Cloud によるリポジトリ構築開始
- 6 書庫 2 階現代中国語資料のデータ遡及事業
- 8 CSI 委託事業「次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業」（領域 1）受託
- 8 リポジトリ試験公開開始
- 10 初年次教育（図書館の使い方）実施
- 11 Re ユース実施
- 11 来館者アンケート実施

- 2013 3 製本新聞の保管庫（本部棟地下）新設
- 4 学術情報リポジトリ正式運用開始
洋装漢籍本廻及入力開始
- 8 教員著作コーナー設置
- 2014 1 「神戸市外国語大学学術情報センター国立国会図書館送信資料利用要項」制定
- 3 ロビー・トイレ改修工事 ラーニングcommons設置
書庫3階集密書架改修工事
- 4 組織改正・情報メディア班が経営企画グループに
ラーニングcommons供用開始
授業期の開館時間を8時40分開館に変更
1・2年生の貸出冊数を5冊から10冊に変更
- 6 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用開始
- 8 OPAC リニューアル・ILL の Web 受付開始
- 9 図書館 Facebook 公開（試行）
ラーニングcommons・第二閲覧室 PC 更新，学認に参加（情報基盤更新）
- 10 ラーニングアドバイザー（LA）活動開始
ノート PC10 台図書館内貸出利用開始
- 2015 4 ラーニングcommons 8 時開室（職員配置なし）
閉館時間 21 時 20 分に延長 館内整理日の開館時間を 17 時から 12 時に変更
- 5 Facebook 正式運用開始
図書館ホームページリニューアル
- 6 ブクログ運用開始
OPAC に絞込み機能追加
- 11 来館者アンケート実施
- 2016 3 閲覧室書架に落下防止装置を設置

6) センター長（図書館長）

氏名	任期	氏名	任期
図書館長		20	高原 脩 1991.4.1～1994.3.31
1	寺沢 智了 (文部事務官) 1949.4.1～1952.5.30	21	北畠 霞 1994.4.1～1997.3.31
2	小川 佐太郎 1952.6.1～1953.9.30	22	原田 松三郎 1997.4.1～2000.3.31
3	山下 修 1953.10.1～1955.9.30	23	大塚 秀之 2000.4.1～2003.3.31
4	岩井 茂 1955.10.1～1957.9.30	24	佐藤 晴彦 2003.4.1～2006.3.31
5	本田 実 1957.10.1～1959.9.30	25	近藤 義晴 2006.4.1～2007.3.31
6	山本 守 1959.10.1～1961.9.30	学術情報センター長	
7	久保 次郎 1961.10.1～1963.9.30	26	益岡 隆志 2007.4.1～2010.3.31
8	川崎 武夫 1963.10.1～1965.9.30	26	和田 四郎 2010.4.1～2011.3.31
9	沢井 澄 1965.10.1～1967.9.30	27	益岡 隆志 2011.4.1～2014.3.31
10	本多 三七 1967.10.1～1969.9.30	28	太田 斎 2014.4.1～
11	林 雪光 (館長職務代行) 1969.10.1～1970.6.6		
12	木村 保重 (館長職務代行) 1970.6.7～1972.10.31		
13	貫名 美隆 1972.11.1～1974.3.31		
14	貫名 美隆 1974.4.3～1977.3.31		
15	大芝 孝 1977.4.1～1980.3.31		
16	小西 友七 1980.4.1～1983.3.31		
17	赤松 光雄 1983.4.1～1986.3.31		
18	蔵中 進 1986.4.1～1989.3.31		
19	赤松 光雄 1989.4.1～1991.3.31		

神戸市外国語大学学術情報センター



神戸市外国語大学は2016年
に創立70周年を迎えます。

図書館活動報告 2015年度

2016年6月21日 発行

神戸市外国語大学学術情報センターグループ